

村上市学校施設長寿命化計画

令和3年3月

村 上 市

目 次

第1章 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等	1
1.1 計画の背景・目的	1
1.2 位置づけ	2
1.3 計画期間	2
1.4 対象施設	2
第2章 上位・関連計画の整理	3
2.1 上位・関連計画の概要	3
2.2 上位・関連計画を踏まえた学校施設の目指すべき姿	8
第3章 学校施設の全体把握	9
3.1 学校施設の運営状況・活用状況の実態	9
3.2 学校施設の運営状況等を踏まえた課題の整理	29
第4章 学校施設の老朽化状況の実態	30
4.1 構造躯体の健全性	30
4.2 構造躯体以外の劣化状況等	30
4.3 学校施設の劣化状況	31
4.4 健全性及び劣化状況等の評価結果	43
4.5 学校施設の改修履歴等の状況	46
4.6 課題の整理	49
第5章 維持・更新コストの把握	50
5.1 従来型のコスト	50
5.2 長寿命化型のコスト	51
第6章 学校施設整備の基本的な方針等	54
6.1 学校施設の長寿命化計画の基本方針	54
6.2 学校施設の規模・配置計画等の方針	54
6.3 改修等の基本的な方針	55
第7章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等	56
7.1 改修等の整備水準	56
7.2 維持管理の項目・手法等	58
第8章 長寿命化の実施計画	59
8.1 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果	59
8.2 改修等の優先順位づけと実施計画	61
第9章 長寿命化計画の継続的運用方針	63
9.1 情報基盤の整備と活用	63
9.2 推進体制等の整備	63
9.3 フォローアップ	63

第1章 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等

1.1 計画の背景・目的

(1) 背景

- 本市では、「第2次村上市教育基本計画（平成29年3月）」において『「郷育(さといく)のまち・村上」 郷に育ち・郷を育て・郷が育てる』の理念のもと、地域の将来を担う人材育成、自立した地域社会を目指す基盤となる人材育成という願いを込めて、様々な教育活動を展開しています。
- 2016（平成28）年9月に策定した「村上市公共施設等総合管理計画」（以下、「総合管理計画」という。）によると、本市の学校教育系施設は、市有施設全体のうち約40%を占め、延床面積は159,481㎡を有しています。
- 学校施設は、老朽化が進むにつれ、更新需要が高まる中、国や地方自治体の財政は厳しく、従来の整備方法では対応が困難となっていく見込みです。このため、文部科学省は、全国の教育委員会に対し、2020（令和2）年度までに公立学校施設に係る個別施設計画を策定し、学校施設の改修等について計画的に取り組むよう求めています。
- 本市においても、今後多くの学校施設の老朽化に伴い維持・更新がより求められる一方で、人口減少や少子高齢化の進展による社会構造の変化に伴い、財政状況はより厳しくなると予想されます。また、児童生徒数の減少により、学校が小規模化するなど教育環境も大きく変化しています。
- こうした背景から、学校施設を可能な限り長期に使用し、施設整備に係るコストを抑制することを考慮した学校施設の長寿命化に向けた検討を行うとともに、将来の学校配置の方針も踏まえた効率的な利活用も求められます。

(2) 目的

- 村上市学校施設長寿命化計画（以下、「本計画」という。）は、総合管理計画を推進するため、学校施設の中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図るとともに、学校施設に求められるより良い教育環境を確保することを目的としています。

1.2 位置づけ

- 本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」に規定される個別施設計画に位置づけられるものです。

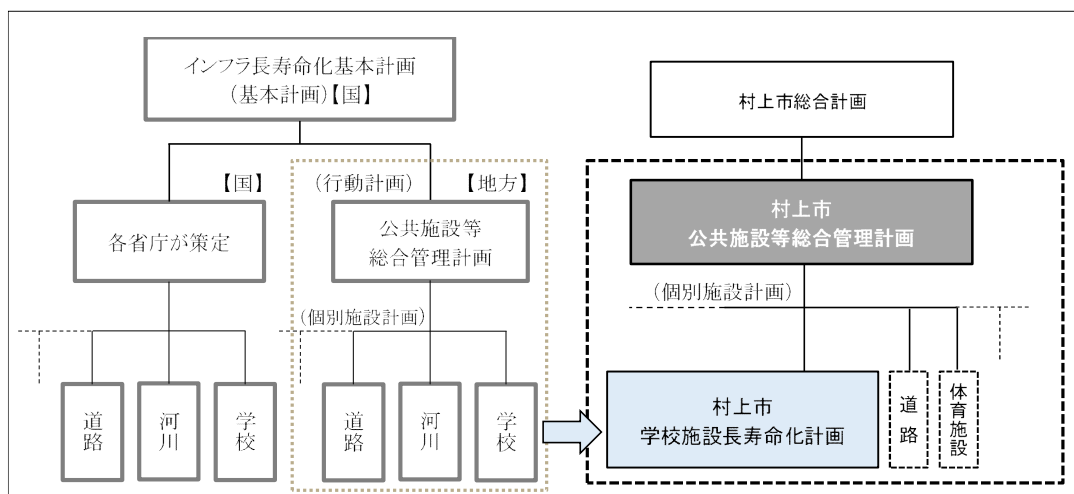


図 1-1 本計画の位置づけ

1.3 計画期間

- 本計画の計画期間は、総合管理計画の計画期間を踏まえ、2021（令和 3）年度から 2045（令和 27）年度までの 25 年間とします。なお、維持・更新コストの試算期間は 40 年間とします。

計画期間：2021（令和 3）年度から 2045（令和 27）年度までの 25 年間

- 本計画は、上位計画等の見直しや社会情勢の変化などの状況に応じて、適宜見直しを行います。

1.4 対象施設

- 本計画の対象施設は、本市が所有する学校施設（小学校 13 校、中学校 7 校、学校給食調理場 5 箇所）の計 25 施設とします。
- なお、学校敷地内にある小規模な倉庫・物置、プール付属室、風除室などの施設については、日常的な利用が少ないことから、長寿命化検討対象施設から除外します。

表 1-1 対象施設

	施設数	棟数（棟）
小学校	13	55
中学校	7	36
学校給食調理場	5	5
計	25	96

第2章 上位・関連計画の整理

2.1 上位・関連計画の概要

本市の上位計画及び関連計画における学校施設の整備等に関する事項を基本として、学校施設の目指すべき姿を示します。参照する計画は、以下のとおりです。

《上位計画》

- 第2次村上市総合計画（平成29年3月）
- 第2次村上市教育基本計画（平成29年3月）
- 村上市教育大綱（平成29年1月）

《関連計画》

- 村上市立小・中学校 望ましい教育環境整備計画方針（平成28年3月）
- 村上市地域防災計画 資料編 平成28年10月改訂
- 過疎地域自立促進計画（平成28年度 ⇒ 令和2年度）
- 山村振興計画書 平成27年度

《上位計画》

第2次村上市総合計画 平成29年3月

【基本構想】

計画期間：平成29年度～令和3年度（5年間）

まちの将来像：やさしさと輝きに満ちた 笑顔のまち村上

基本理念：育む：やさしさと故郷の誇りを育み、人が育つまちをつくる

創る：賑わいと輝きを創り、活力あるまちをつくる

広げる：いきいきした地域を広げ、笑顔あふれるまちをつくる

基本目標：1 いきいき元気な笑顔輝く、支え合いのまちづくり

2 ひと、まち、自然が調和する、美しい定住のまちづくり

3 産業が創る地域の誇り、活力みなぎる賑わいのまちづくり

4 いのちと故郷を絆で守る、安全安心なまちづくり

5 伝統と文化を育む、すこやかな郷育のまちづくり

6 ひとりひとりが活躍する、市民が主役のまちづくり

【基本計画】 <学校施設整備に関する項目の抜粋>

基本目標5：伝統と文化を育む、すこやか郷育のまちづくり

政策5-1 “郷育”の推進と学習環境の整備

主要施策5 望ましい学びの場の整備

・「村上市立小・中学校望ましい教育環境整備計画方針」に基づき、関係者と合意形成のうえ学校統合を進めます。

・学校施設の改修は補助事業等の対象認可を受けながら、早期対応に努めます。

第2次村上市教育基本計画 平成29年3月

【 教育の目指す姿 】

基本理念：「郷育(さといく)のまち・村上」 郷に育ち・郷を育て・郷が育てる

- 基本目標：1 「目指す子どもの姿」として
2 「目指す市民の姿」として

【 教育施策の基本方針 】 <学校施設整備に関する項目の抜粋>

1 幼児・学校教育の推進

- ・学習指導要領改訂やデジタル教科書使用に備え、英語活動や英語学習の充実を図るための支援計画及びICT教育推進のための整備計画を策定し、グローバル化や高度情報化に対応した教育環境の整備に努めます。
- ・未来を担う子どもたちの健全な育成に向け、安全・安心の確保をはじめ、少子化や多様化する教育ニーズに対応した教育環境の整備を推進します。特に、「小・中学校の望ましい教育環境整備計画方針」に基づいた学校統合を推進し、将来を見据えた学校環境整備に努めます。

【 計画の推進体制と実施施策 】 <学校施設整備に関する項目の抜粋>

基本施策2 学ぶ意欲と確かな学力・知力の向上

2-4 高度情報化に対応した教育の推進

- ・情報化社会に対応できる児童生徒の育成のため、児童生徒と指導する教職員のコンピュータ環境を整備します。
- ・学校におけるICT機器の導入が高まっていることから、学校のICT化支援を中心として、情報教育・視聴覚教育に関する指導、相談への対応や研修等の事業を推進します。

基本施策7 望ましい学びの場の整備

7-1 望ましい学校環境の整備

- ・児童生徒が減少する中、地域住民と十分に協議した上で小・中学校の統合を計画的に進め、学校での学習活動、文化活動、体育活動等において集団の中で互いに切磋琢磨し、社会性を育むことができる環境を整備していきます。

7-2 安全・安心な学校施設の整備充実

- ・児童生徒がより安全で安心な学校生活を送ることができる教育環境を目指し、長期的な視野に立ち、老朽化した学校施設や学校給食調理施設の計画的な改築、改修を行います。

村上市教育大綱 平成29年1月

【 基本理念 】

基本理念：「郷育(さといく)のまち・村上」 郷に育ち・郷を育て・郷が育てる

【 基本目標 】

- 「ここで生きる」ことに自信と誇りを持ち、自らの進路を切り拓いていくことのできる実力（知力、気力、体力、徳性）を備えた子ども
- 「ここで生きる」ことに喜びと生きがいを感じ、生涯を通じて学び、活かし、つながり合う市民

《関連計画》

村上市立小・中学校 望ましい教育環境整備計画方針 平成28年3月

【 学校統合の方針 】

<小学校>

- 1学年1学級20人以上の通常学級6学級以上の規模を基準とします。
 - ・通学時間・距離等や地域とのつながりを重視します。
 - ・文部科学省の通学距離基準（4km）を超える場合は、通学時間・通学距離の児童に与える影響、児童の安全及び教育活動の実施への影響等を考慮し、現行と同様にスクールバス等の交通手段の活用を図ります。また、通学時間の目安は、おおむね60分以内とします。

<中学校>

- 1学年2学級の通常学級6学級以上の規模を基準とします。なお、地理的条件、地域とのつながりから1学年2学級が実現できない場合は、1学級20人以上になることを基準とします。
 - ・社会性をはぐくむことを重視します。
 - ・文部科学省の通学距離基準（6km）を超える場合は、通学時間・通学距離の生徒に与える影響、生徒の安全、教育活動の実施への影響等を考慮し、現行と同様にスクールバス等の交通手段の活用を図ります。また、通学時間の目安は、おおむね60分以内とします。

【 具体的取組事項 】

- 複式学級がある学校については、平成31年度を目途に統合を進めます。
- 1学年1学級20人以上が実現できない小学校及び1学年2学級が実現できない中学校については、検討委員会を設置して、今後の在り方について検討を行います。
- 今後、社会基盤の整備等により状況が大幅に変化したときは、計画の見直しを含めて検討することとします。

村上市地域防災計画 資料編 平成28年10月改訂

【 村上市避難所 】

・小学校及び中学校は、地域防災計画において避難所に指定されています。

地域・地区名	拠点	学校名	所在地	構造・規模等 (㎡)				収容人数	備考
				構造	校舎等	体育館	計		
村上地域	村上	◎ 村上小学校	三之町2-41	RC	5,871	1,183	7,054	2,351	
		◎ 村上南小学校	南町2-1-11	RC	6,173	1,120	7,293	2,431	
		◎ 村上第一中学校	大欠1-70	RC	7,132	1,792	8,924	2,975	
	岩船	◎ 岩船小学校	岩船上町2-10	RC	5,294	857	6,151	2,050	水害除く
		◎ 岩船中学校	八日市9-23	RC	4,265	965	5,230	1,743	
	瀬波	◎ 瀬波小学校	瀬波上町4-6	RC	4,111	960	5,071	1,690	
		山辺里	◎ 山辺里小学校	目下1428	RC	4,946	1,031	5,977	1,992
	◎ 村上東中学校体育館		山辺里1788	RC	—	1,651	1,651	550	水害除く
荒川地域		◎ 保内小学校	下鍛冶屋264-2	RC	6,081	1,487	7,568	2,523	
		◎ 荒川中学校	坂町2510	RC	6,317	1,500	7,817	2,606	
		◎ 金屋小学校	金屋2014-1	RC	3,640	1,170	4,810	1,603	
神林地域		◎ 平林小学校	平林122	RC	2,146	583	2,729	910	水害除く
		◎ 神納小学校	有明766-1	RC	2,299	877	3,176	1,059	
		◎ 神林中学校	有明1380	RC	5,080	2,308	7,388	2,463	
朝日地域		◎ 小川小学校	小川14	RC	2,315	718	3,033	1,011	
		◎ 朝日中学校	岩沢5577	RC	6,151	1,884	8,035	2,678	
		◎ 朝日みどり小学校	中原2726	RC	3,766	949	4,715	1,571	
		◎ 朝日さくら小学校	猿沢2791-甲	RC	3,054	930	3,984	1,328	
山北地域		◎ 山北中学校	府屋655-3	RC	3,774	1,860	5,634	1,878	
		◎ さんぼく小学校	勝木20-1	RC	3,796	760	4,556	1,519	

過疎地域自立促進計画 令和元年12月変更

【 基本方針 】

・人口減少等に伴う地域の変化に柔軟に対応するとともに、地域住民の主体的な取り組みを引き出し、地域間の連携や地域と行政の協働により、地域の課題解決や活性化に向けた取り組みを推進することで、住民ひとりひとりが幸せを実感できる地域の形成を目指します。

【 計画期間 】

平成28年4月1日から令和3年3月31日までの5年間とする

【 教育の振興 】 <学校施設整備に関する項目の抜粋>

<学校教育>

・施設の統合再編を検討しながら、児童生徒が安全に過ごすことができ地域住民の避難場所としての機能も果たせるよう校舎等の防災機能強化及び改修を計画的に進める。

<事業計画（平成28年度～令和2年度）>

■校舎

- ・岩船中学校防災機能強化事業（校舎外壁、庇及び屋上防水改修）
- ・瀬波小学校校舎棟改修事業
- ・西神納小学校校舎等改修事業（現、神納小学校）

■屋内運動場

- ・岩船中学校防災機能強化事業（屋体外壁改修）
- ・村上小学校防災機能強化及び改修事業（屋体壁面、屋根改修）
- ・村上南小学校防災機能強化及び改修事業（屋体壁面、屋根改修）
- ・村上第一中学校防災機能強化及び改修事業（武道場外壁、屋根改修）

過疎地域自立促進計画 令和元年12月変更

- ・小川小学校校舎改修事業（屋内運動場等改修工事）
- ・朝日中学校屋内運動場改修事業（屋内運動場床改修工事）
- 水泳プール
 - ・村上南小学校プール防水シート改修事業（プール防水シート改修）
 - ・金屋小学校プール改修事業（プール改修工事）
- 給食施設
 - ・村上東中学校調理場改修事業（調理場改修工事）
- その他
 - ・岩船中学校設備改修事業（校舎FFストーブ改修）
 - ・塩野町小学校キュービクル改修事業（キュービクル改修）
 - ・平林中学校キュービクル改修事業（キュービクル改修）
 - ・朝日中学校キュービクル改修事業（キュービクル改修）
 - ・荒川中学校エアコン改修事業（エアコン改修工事）
 - ・岩船中学校校舎内改修事業
 - ・保内小学校エアコン改修事業（エアコン改修工事）

山村振興計画書 平成27年度

【 振興の基本方針 】

- ・農林水産物の供給に加え、国土保全など多面的機能を有する森林、農用地等の維持保全や地域資源の有効活用
- ・恵まれた自然環境、受け継がれてきた歴史文化、農林水産資源など地域固有の資源の価値を再認識し、地域内外との交流を推進するとともに、すべての住民が安全快適に暮らし続けられる生活環境を整えることを目指す

【 振興の基本方針 】 <学校施設整備に関する項目の抜粋>

■文教施策

- ・小中学校の安全性を高めるため、防災機能強化の改修工事を行う。また、教育環境の改善を図るための施設整備等を行う。
- ・体育施設の安全性を高めるための施設整備等を行う。

2.2 上位・関連計画を踏まえた学校施設の目指すべき姿

【上位・関連計画等のキーワード】

【学校施設の目指すべき姿】

【社会的ニーズからのキーワード】

- ・学校の統合
- ・少人数学級の解消

社会情勢の変化に適応した学校づくり

- ・児童生徒数の減少により、学校が小規模化するなど、教育環境が大きく変化しつつあります。今後も児童生徒数の減少は予想されており、子ども同士の間関係の構築や社会性を身に付ける場として、環境の変化に的確に対応できる学校づくりを検討します。

- ・学校のICT化
- ・教職員へのコンピュータ端末の整備
- ・情報セキュリティの強化

高度情報化に対応した学校づくり

- ・教育環境に求められる機能は、時代の変化に伴い多様化します。子どもたちと教職員にとって良好な教育環境の維持・向上を図りながら、ICT教育を推進し、多様な学習活動のニーズに対応できる学校施設を目指します。

- ・老朽化した施設の改築・改修
- ・防災機能の強化
- ・ユニバーサルデザインの導入
- ・施設のバリアフリー化

安心・安全に学習できる学校づくり

- ・老朽化した学校施設等の維持保全や更新等には多大な財政負担が伴います。今後の学校施設の維持保全については、限りある財政状況のもとで、建替えと長寿命化を併用し、ライフサイクルコストの縮減に努めます。
- ・学校施設は、子どもたちの学習の場、生活の場として安心・安全な環境の創出を目指します。
- ・学校は、児童生徒だけでなく、職員や地域住民の利用にも配慮して、バリアフリー化やユニバーサルデザインを導入した学校施設を目指します。

第3章 学校施設の全体把握

3.1 学校施設の運営状況・活用状況の実態

(1) 学校を取り巻く状況

① 人口の状況

■人口の推移

- 本市の2015（平成27）年の国勢調査における総人口は62,442人となっており、平成2年以降、一貫して減少を続けています。
- 年齢3区分別の人口及び割合をみると、2015（平成27）年では、年少人口6,609人（10.6%）、生産年齢人口33,578人（53.8%）、高齢者人口22,167人（35.5%）となっています。平成2年の状況と比較すると、年少人口は7,228人減（7.5ポイント減）、生産年齢人口は14,876人減（9.5ポイント減）、高齢者人口は7,974人増（16.9ポイント増）と変化しており、少子高齢化が進行しています。

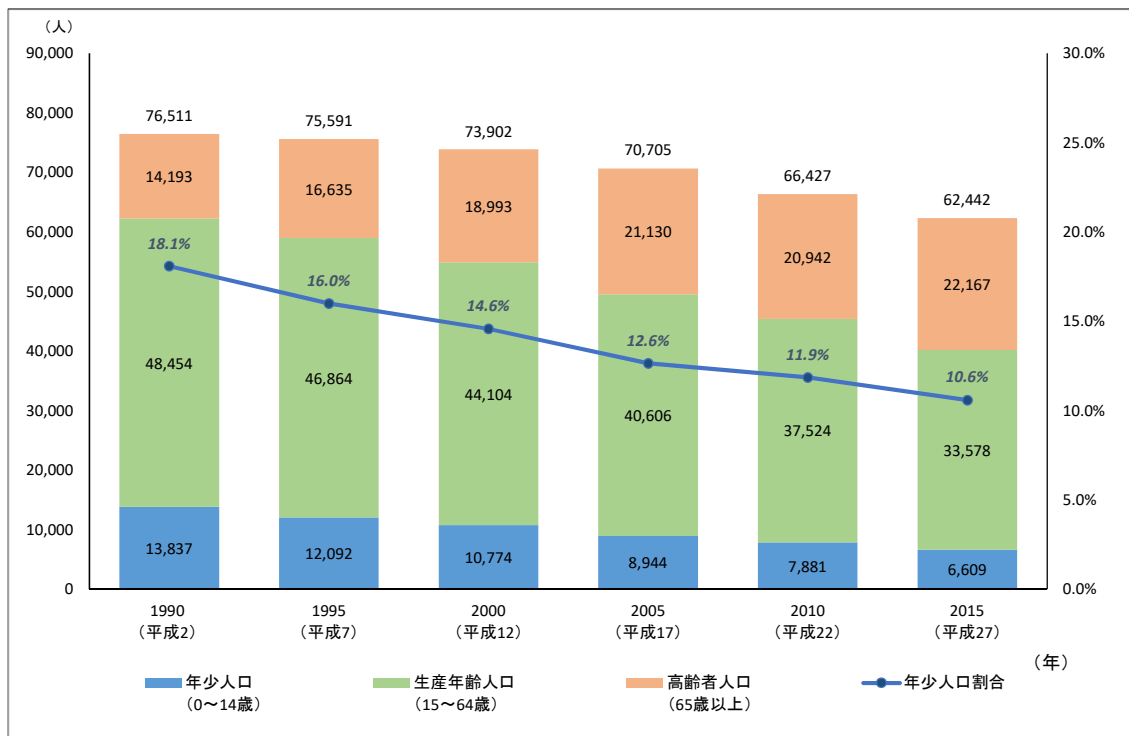


図3-1-1 本市の年齢3区分別人口の推移

資料：国勢調査、村上市人口ビジョン

■人口の将来見通し

- 本市の人口は、1955 年の 94,284 人をピークに減少し続けています。2045 年には 36,568 人となり、2020 年 (58,123 人) の 3 分の 2 以下になると推計されています。
- 生産年齢人口と年少人口は減少を続けています。老年人口は増加していましたが、2020 年をピークに減少に転じると推計されています。

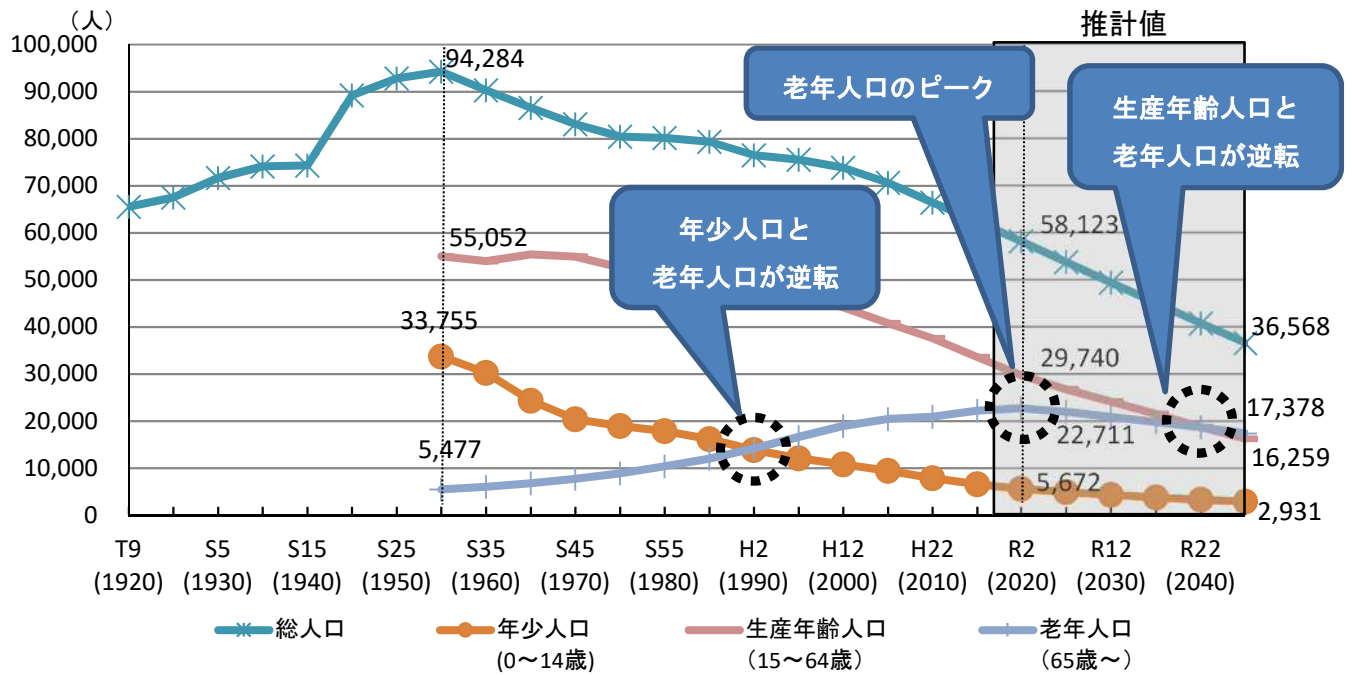


図 3-1-2 本市人口の将来見通し

資料：村上市人口ビジョン

② 財政の状況

■ 歳入及び歳出の状況

- 2019（令和元）年度の決算額は、歳入が約 361 億円、歳出が約 346 億円となっています。
- 歳入の一般財源（市税、地方交付税、その他一般財源）は、一定水準で推移していますが、特定財源のうち地方債とその他特定財源の増加がみられます。
- 歳出の義務的経費（人件費、公債費、扶助費）は、緩やかな増加を示していますが、近年では、その他経費の増加が大きく、特に普通建設事業費の増加が大きくなっています。
- 今後、高齢化等の進行により、扶助費の増加が予想される中で、一般財源の増加が見込めないことから、公共施設等の整備に要する経費である普通建設事業費の拡大を維持し続けることが難しくなると考えられます。

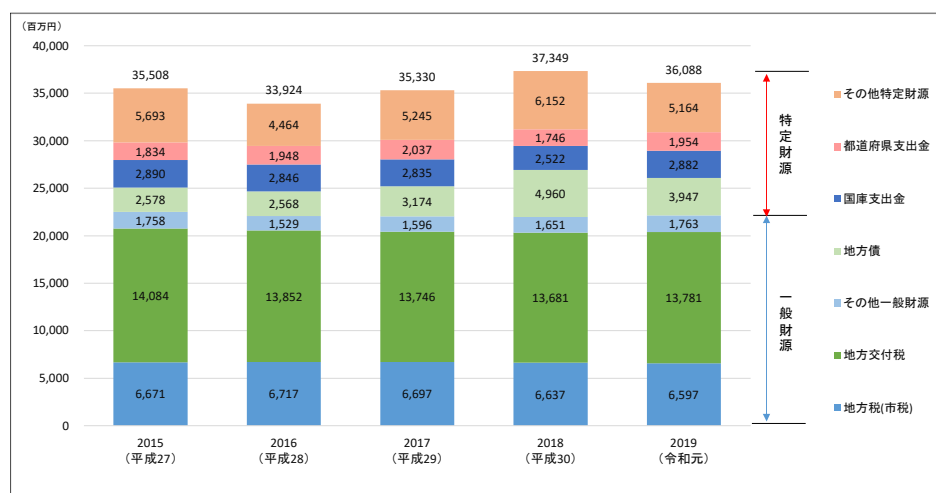


図 3-2-1 歳入額（普通会計）の推移

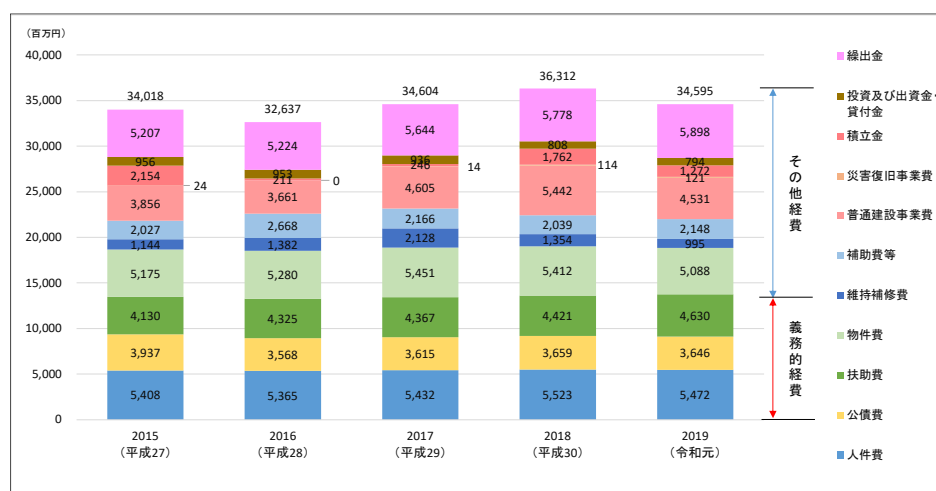


図 3-2-2 歳出額（普通会計）の推移

資料：村上市資料

■学校施設関連経費

○ 学校施設における施設関連経費の過去5年間の平均は、約7.0億円／年です。

表3-1 学校施設関連経費の推移

(単位：千円)

	2015 (平成27)	2016 (平成28)	2017 (平成29)	2018 (平成30)	2019 (令和元)	平均
施設整備費	745,034	586,926	315,553	189,384	350,943	437,568
その他施設整備費	17,898	44,731	56,582	9,534	3,585	26,466
維持修繕費	33,922	35,723	36,088	31,370	23,937	32,208
光熱水費・委託費	216,816	203,727	203,412	207,965	181,666	202,717
	1,013,669	871,107	611,636	438,254	560,131	698,960

施設整備費：校舎、体育館、給食室の整備にかかる経費

その他整備費：プール、グラウンド、共用設備（受変電、自家発、受水、排水）の整備にかかる経費

維持修繕費：日常的にかかった維持管理にかかる経費

委託費：警備費、エレベーター、電気設備の点検業務にかかる経費

光熱水費：電気代、ガス代、上下水道代、燃料費

③ 児童生徒及び学級数の変化

■小学校

- 2020（令和2）年度の児童数及び学級数をみると、通常学級は2,060人、101学級、特別支援学級は248人、44学級となっています。
- 2014（平成26）年度以降の推移をみると、通常学級は2018（平成30）年度までは減少していましたが、2019（令和元）年度以降は増加に転じています。学級数については、2017（平成29）年度までは緩やかに減少していましたが、それ以降は一定数で推移しています。
- 特別支援学級の児童数は、2014（平成26）年度以降緩やかに増加を示しています。また、学級数についても同様に増加しています。
- 1学級あたりの児童数についてみると、通常学級は2018（平成30）年度までは緩やかに減少していましたが、2018（平成30）年度以降は増加に転じて、2020（令和2）年度で20.4人となっています。特別支援学級は、2014（平成26）年度以降一貫して増加しており、2020（令和2）年度で5.6人となっています。

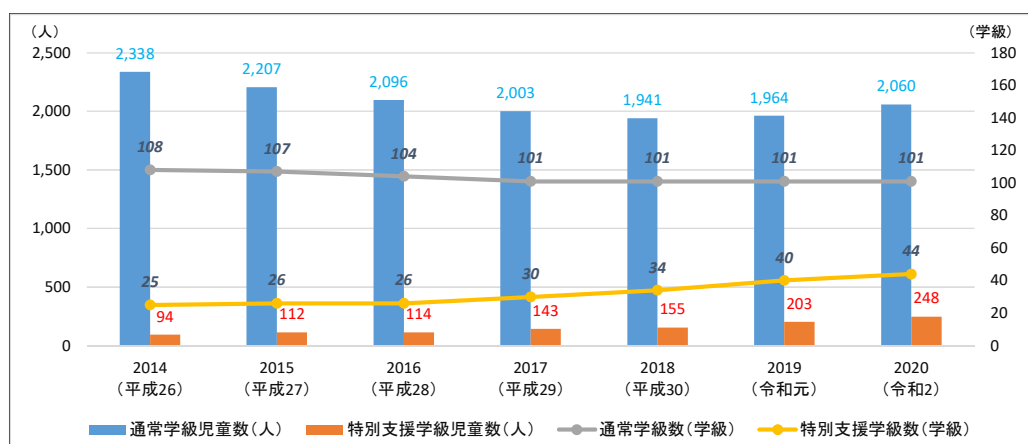


図3-3-1 児童数及び学級数の推移

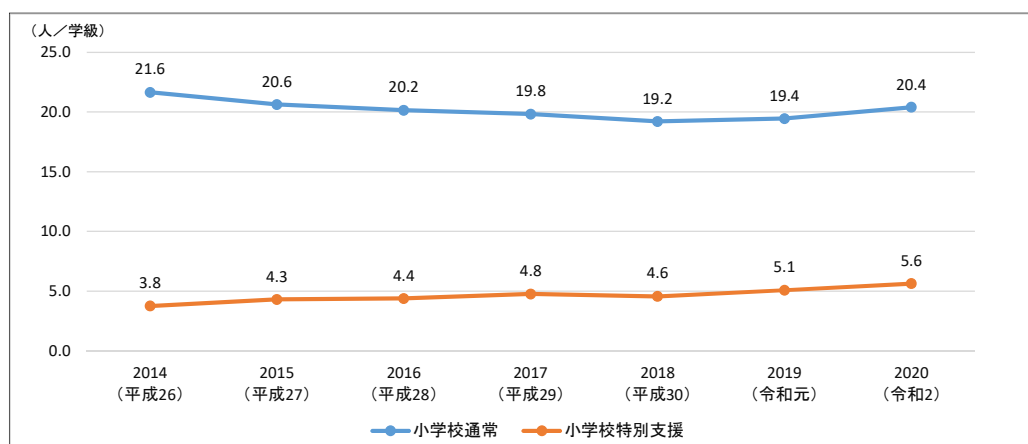


図3-3-2 1学級あたりの児童数の推移

表3-2-1 学校別児童数及び学級数の推移

各年度5月1日現在

校名	区分		実績値						
			2014 (平成26)	2015 (平成27)	2016 (平成28)	2017 (平成29)	2018 (平成30)	2019 (令和元)	2020 (令和2)
村上小学校	通常	児童数(人)	271	261	256	246	251	234	234
		学級数(学級)	12	12	12	10	11	11	11
	特別支援	児童数(人)	12	13	13	18	14	15	14
		学級数(学級)	3	3	3	3	3	3	3
村上南小学校	通常	児童数(人)	302	288	280	268	264	264	261
		学級数(学級)	12	12	12	12	12	12	12
	特別支援	児童数(人)	10	15	18	24	22	31	36
		学級数(学級)	2	3	3	4	4	6	6
岩船小学校	通常	児童数(人)	206	186	168	154	133	125	104
		学級数(学級)	9	9	7	7	7	7	6
	特別支援	児童数(人)	6	7	6	12	14	15	19
		学級数(学級)	2	2	2	3	4	3	3
瀬波小学校 ※平成31年度 上海 府小学校と統合	通常	児童数(人)	294	282	254	244	224	217	205
		学級数(学級)	12	12	11	11	11	11	10
	特別支援	児童数(人)	7	9	5	10	13	19	22
		学級数(学級)	2	2	2	2	3	4	4
山辺里小学校	通常	児童数(人)	204	201	205	180	171	159	148
		学級数(学級)	8	8	8	7	6	6	6
	特別支援	児童数(人)	4	7	9	10	16	23	25
		学級数(学級)	2	2	2	3	4	4	4
保内小学校	通常	児童数(人)	385	354	334	327	317	300	292
		学級数(学級)	13	12	12	12	12	12	12
	特別支援	児童数(人)	15	17	17	20	23	24	35
		学級数(学級)	3	3	3	3	4	4	6
金屋小学校	通常	児童数(人)	124	116	102	97	100	88	79
		学級数(学級)	6	6	6	6	6	6	6
	特別支援	児童数(人)	1	1	3	8	8	10	11
		学級数(学級)	1	1	1	2	2	2	2
平林小学校 ※令和2年度 旧平 林小学校と統合	通常	児童数(人)	99	94	90	83	83	70	125
		学級数(学級)	6	6	6	6	6	6	6
	特別支援	児童数(人)	3	5	5	3	2	4	13
		学級数(学級)	1	1	1	1	1	2	2
神納小学校 ※令和2年度 旧神 納小学校と旧神納東 小学校と統合	通常	児童数(人)	77	62	61	59	61	64	192
		学級数(学級)	6	6	6	6	6	6	8
	特別支援	児童数(人)	6	6	6	5	3	4	15
		学級数(学級)	1	1	1	1	1	1	2
小川小学校 ※平成31年度 旧三 面小学校と統合	通常	児童数(人)	96	95	87	92	83	118	114
		学級数(学級)	6	6	6	6	6	6	6
	特別支援	児童数(人)	9	10	10	9	12	12	13
		学級数(学級)	2	2	2	2	2	2	3
朝日みどり小学校	通常	児童数(人)	97	99	93	98	99	85	81
		学級数(学級)	6	6	6	6	6	6	6
	特別支援	児童数(人)	5	7	6	10	12	12	15
		学級数(学級)	2	2	2	2	2	2	3

表3-2-1 学校別児童数及び学級数の推移（つづき）

各年度5月1日現在

校名	区分		実績値						
			2014 (平成26)	2015 (平成27)	2016 (平成28)	2017 (平成29)	2018 (平成30)	2019 (令和元)	2020 (令和2)
朝日さくら小学校 ※平成31年度 旧塩 野町小学校と統合	通常	児童数（人）	76	71	70	68	65	110	99
		学級数（学級）	6	6	6	6	6	6	6
	特別支援	児童数（人）	10	11	11	10	9	15	10
		学級数（学級）	2	2	2	2	2	3	2
さんぼく小学校 ※平成31年度 旧さ んぼく北小学校と統 合	通常	児童数（人）	107	98	96	87	90	130	126
		学級数（学級）	6	6	6	6	6	6	6
	特別支援	児童数（人）	6	4	5	4	7	19	20
		学級数（学級）	2	2	2	2	2	4	4
合 計	通常	児童数（人）	2,338	2,207	2,096	2,003	1,941	1,964	2,060
		学級数（学級）	108	107	104	101	101	101	101
	特別支援	児童数（人）	94	112	114	143	155	203	248
		学級数（学級）	25	26	26	30	34	40	44

表3-2-2 学校別1学級あたりの児童数の推移

各年度5月1日現在

(単位：人/学級)

校名	区分	2014 (平成26)	2015 (平成27)	2016 (平成28)	2017 (平成29)	2018 (平成30)	2019 (令和元)	2020 (令和2)
村上小学校	通常	22.6	21.8	21.3	24.6	22.8	21.3	21.3
	特別支援	4.0	4.3	4.3	6.0	4.7	5.0	4.7
村上南小学校	通常	25.2	24.0	23.3	22.3	22.0	22.0	21.8
	特別支援	5.0	5.0	6.0	6.0	5.5	5.2	6.0
岩船小学校	通常	22.9	20.7	24.0	22.0	19.0	17.9	17.3
	特別支援	3.0	3.5	3.0	4.0	3.5	5.0	6.3
瀬波小学校	通常	24.5	23.5	23.1	22.2	20.4	19.7	20.5
	特別支援	3.5	4.5	2.5	5.0	4.3	4.8	5.5
山辺里小学校	通常	25.5	25.1	25.6	25.7	28.5	26.5	24.7
	特別支援	2.0	3.5	4.5	3.3	4.0	5.8	6.3
保内小学校	通常	29.6	29.5	27.8	27.3	26.4	25.0	24.3
	特別支援	5.0	5.7	5.7	6.7	5.8	6.0	5.8
金屋小学校	通常	20.7	19.3	17.0	16.2	16.7	14.7	13.2
	特別支援	1.0	1.0	3.0	4.0	4.0	5.0	5.5
平林小学校	通常	16.5	15.7	15.0	13.8	13.8	11.7	20.8
	特別支援	3.0	5.0	5.0	3.0	2.0	2.0	6.5
神納小学校	通常	12.8	10.3	10.2	9.8	10.2	10.7	24.0
	特別支援	6.0	6.0	6.0	5.0	3.0	4.0	7.5
小川小学校	通常	16.0	15.8	14.5	15.3	13.8	19.7	19.0
	特別支援	4.5	5.0	5.0	4.5	6.0	6.0	4.3
朝日みどり小学校	通常	16.2	16.5	15.5	16.3	16.5	14.2	13.5
	特別支援	2.5	3.5	3.0	5.0	6.0	6.0	5.0
朝日さくら小学校	通常	12.7	11.8	11.7	11.3	10.8	18.3	16.5
	特別支援	5.0	5.5	5.5	5.0	4.5	5.0	5.0
さんぼく小学校	通常	17.8	16.3	16.0	14.5	15.0	21.7	21.0
	特別支援	3.0	2.0	2.5	2.0	3.5	4.8	5.0
合 計	通常	21.6	20.6	20.2	19.8	19.2	19.4	20.4
	特別支援	3.8	4.3	4.4	4.8	4.6	5.1	5.6

■中学校

- 2020（令和2）年度の生徒数及び学級数をみると、通常学級では1,110人、40学級、特別支援学級では76人、17学級となっています。
- 2014（平成26）年度以降の推移をみると、通常学級は減少傾向にあります。学級数は、2016（平成28）年度までは減少していますが、それ以降は一定数で推移しています。
- 特別支援学級の生徒数は、2014（平成26）年度以降緩やかに増加しています。学級数についても同様の傾向がみられます。
- 1学級あたりの生徒数についてみると、通常学級は2016（平成28）年度に31.9人でピークとなり、その後減少に転じ2020（令和2）年度では27.8人となっています。特別支援学級は2014（平成26）年度以降ほぼ横ばいで推移しており、2020（令和2）年度で4.5人となっています。

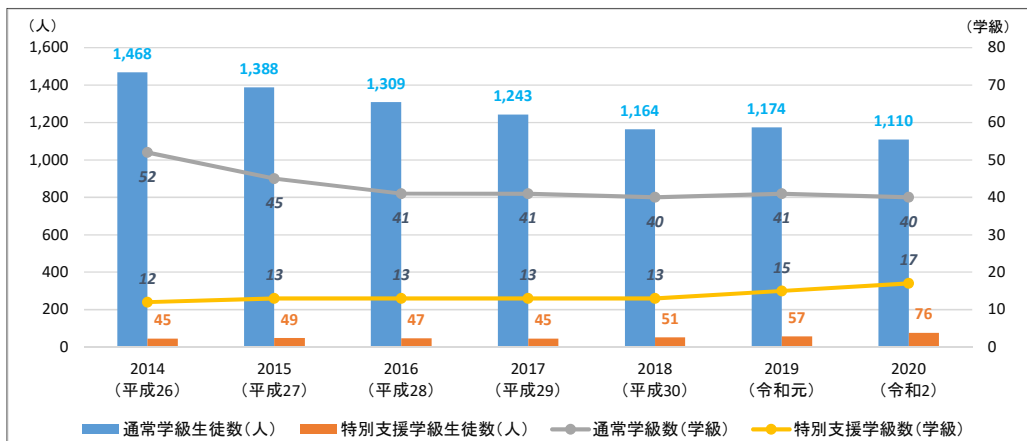


図3-4-1 生徒数及び学級数の推移

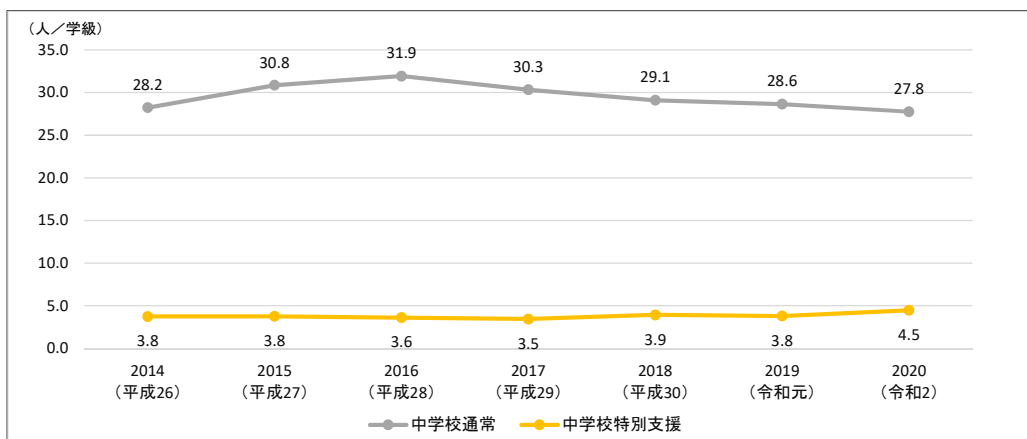


図3-4-2 1学級あたりの生徒数の推移

表 3 - 3 - 1 学校別生徒数及び学級数の推移

各年度5月1日現在

校名	区分	実績値							
		2014 (平成26)	2015 (平成27)	2016 (平成28)	2017 (平成29)	2018 (平成30)	2019 (令和元)	2020 (令和2)	
村上第一中学校	通常	生徒数(人)	316	303	299	292	272	253	230
		学級数(学級)	11	10	9	9	9	9	9
	特別支援	生徒数(人)	8	8	7	6	17	18	23
		学級数(学級)	2	2	2	2	3	3	4
村上東中学校	通常	生徒数(人)	273	243	220	223	220	207	177
		学級数(学級)	9	8	7	7	8	7	6
	特別支援	生徒数(人)	10	7	9	6	3	7	8
		学級数(学級)	2	2	2	2	2	2	2
岩船中学校	通常	生徒数(人)	112	106	95	92	86	79	90
		学級数(学級)	4	3	3	3	3	3	3
	特別支援	生徒数(人)	3	2	2	1	3	3	4
		学級数(学級)	1	1	1	1	1	2	2
荒川中学校	通常	生徒数(人)	274	264	255	242	227	227	218
		学級数(学級)	9	9	9	9	8	7	7
	特別支援	生徒数(人)	7	7	5	5	8	9	18
		学級数(学級)	2	2	2	2	2	2	3
神林中学校 ※平成31年度 旧平 林小学校と統合	通常	生徒数(人)	124	129	111	108	105	179	183
		学級数(学級)	4	4	3	3	3	6	6
	特別支援	生徒数(人)	2	5	6	5	5	7	4
		学級数(学級)	1	1	1	1	1	2	2
朝日中学校	通常	生徒数(人)	251	227	222	186	169	144	139
		学級数(学級)	9	8	7	7	6	6	6
	特別支援	生徒数(人)	10	13	13	17	12	10	15
		学級数(学級)	2	3	3	3	2	2	2
山北中学校	通常	生徒数(人)	118	116	107	100	85	85	73
		学級数(学級)	6	3	3	3	3	3	3
	特別支援	生徒数(人)	5	7	5	5	3	3	4
		学級数(学級)	2	2	2	2	2	2	2
合 計	通常	生徒数(人)	1,468	1,388	1,309	1,243	1,164	1,174	1,110
		学級数(学級)	52	45	41	41	40	41	40
	特別支援	生徒数(人)	45	49	47	45	51	57	76
		学級数(学級)	12	13	13	13	13	15	17

表 3-3-2 学校別 1 学級あたりの生徒数の推移

各年度5月1日現在
(単位：人/学級)

校名	区分	2014 (平成26)	2015 (平成27)	2016 (平成28)	2017 (平成29)	2018 (平成30)	2019 (令和元)	2020 (令和2)
村上第一中学校	通常	28.7	30.3	33.2	32.4	30.2	28.1	25.6
	特別支援	4.0	4.0	3.5	3.0	5.7	6.0	5.8
村上東中学校	通常	30.3	30.4	31.4	31.9	27.5	29.6	29.5
	特別支援	5.0	3.5	4.5	3.0	1.5	3.5	4.0
岩船中学校	通常	28.0	35.3	31.7	30.7	28.7	26.3	30.0
	特別支援	3.0	2.0	2.0	1.0	3.0	1.5	2.0
荒川中学校	通常	30.4	29.3	28.3	26.9	28.4	32.4	31.1
	特別支援	3.5	3.5	2.5	2.5	4.0	4.5	6.0
神林中学校	通常	31.0	32.3	37.0	36.0	35.0	29.8	30.5
	特別支援	2.0	5.0	6.0	5.0	5.0	3.5	2.0
朝日中学校	通常	27.9	28.4	31.7	26.6	28.2	24.0	23.2
	特別支援	5.0	4.3	4.3	5.7	6.0	5.0	7.5
山北中学校	通常	19.7	38.7	35.7	33.3	28.3	28.3	24.3
	特別支援	2.5	3.5	2.5	2.5	1.5	1.5	2.0
合 計	通常	28.2	30.8	31.9	30.3	29.1	28.6	27.8
	特別支援	3.8	3.8	3.6	3.5	3.9	3.8	4.5

④ 学校規模区分

- 文部科学省の資料等における学校規模区分（区分名称は通称）別に、本市の2020（令和2）年度時点の学校規模を整理すると以下のようになります。
- 近年の統合により過小規模校はなくなり、小規模校は小学校で11校、中学校で7校となっています。適正規模校は小学校で2校となっています。
- 近年は児童生徒数の減少幅は縮小傾向にありますが、今後も横這いや減少が予測されていることから、引き続き学校施設の統合の可能性についても検討する必要があります。

表3-4 令和2年度規模別学校一覧

区分	過小規模校	小規模校	適正規模校	大規模校
	1～5学級	6～11学級	12～18学級	19学級以上
小学校	—	村上（11学級） 岩船（6学級） 瀬波（10学級） 山辺里（6学級） 金屋（6学級） 平林（6学級） 神納（8学級） 小川（6学級） 朝日みどり（6学級） 朝日さくら（6学級） さんぼく（6学級）	村上南（12学級） 保内（12学級）	—
区分	1～2学級	3～11学級	12～18学級	19学級以上
中学校	—	村上第一（9学級） 村上東（6学級） 岩船（3学級） 荒川（7学級） 神林（6学級） 朝日（6学級） 山北（3学級）	—	—

※ 学校規模区分の名称は、文部科学省資料等における通称です

※ 「村上市立小・中学校 望ましい教育環境整備計画方針」の表(P4)をR2年度時点更新

(2) 学校施設の保有量

① 築年別の保有棟数及び床面積

- 本計画の対象建物は、96 棟、約 124,000 m²あります。
- 新旧耐震基準別に割合をみると、新耐震基準は 58 棟 (約 60%)、約 82,000 m² (約 66%) となっており、過半数の建物が新耐震基準となっています。なお、旧耐震基準の棟については、平成 27 年度までに耐震補強を完了し、耐震化率は 100%となっています。
- 年代別にみると、築 30 年以上の建物は、54 棟 (約 56%)、約 62,000 m² (約 50%) を占めており、約半数が築 30 年以上の建物となっています。このうち、更新の目安となる築 50 年以上の建物は、3 棟、3,112 m²となっています。

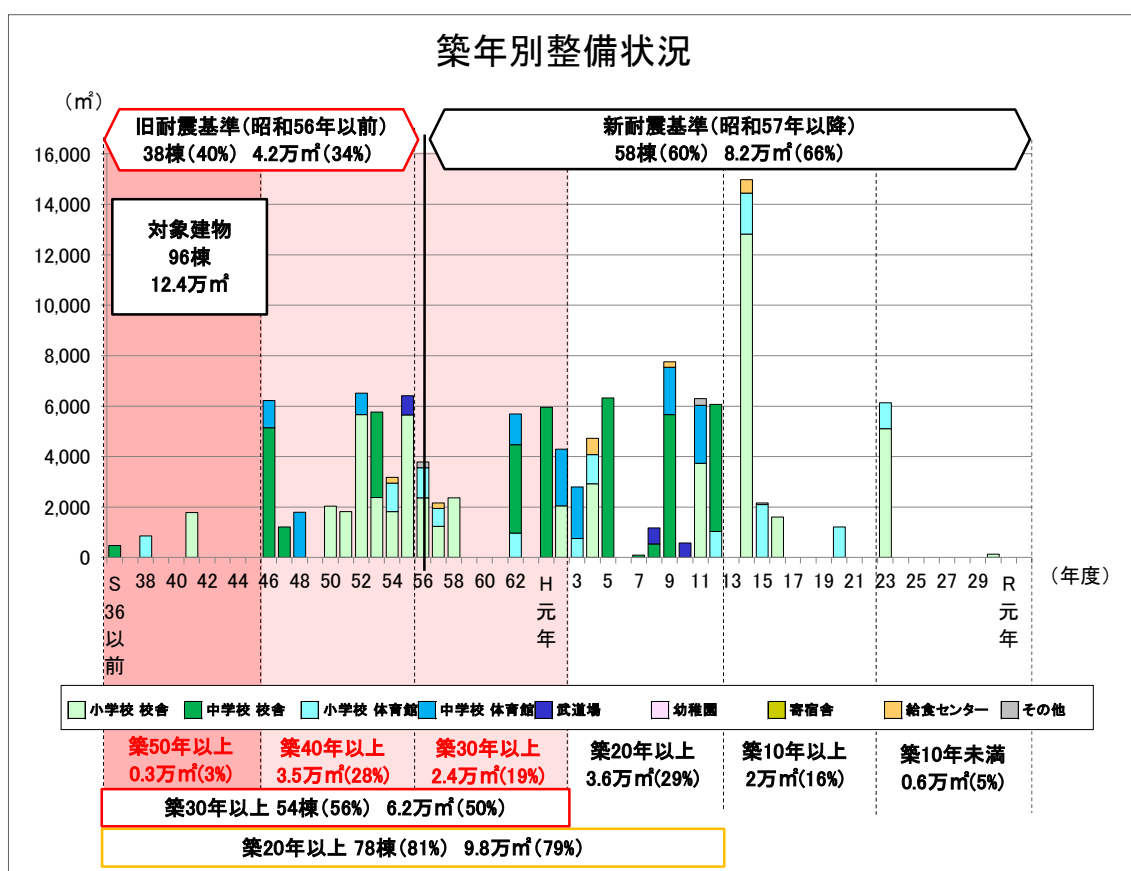


図 3 - 5 計画対象施設の建築年別の状況

② 構造別保有棟数及び面積

■保有棟数

- 令和元年度版学校施設台帳から学校施設（校舎、屋内運動場、その他建物）と学校給食共同調理場を構造別にみた建物棟数の割合は以下のようになります。
- 校舎では、RC造（鉄筋コンクリート造）が約 71%、屋内運動場ではS造（鉄骨造）が約 47%、その他の建物ではW造（木造）が約 57%でそれぞれ最も多くなっており、施設により構造が偏る傾向がみられます。
- 学校給食共同調理場についてみると、S造が約 46%で最も多く、次いで RC造が約 31%、W造が約 23%が続いています。

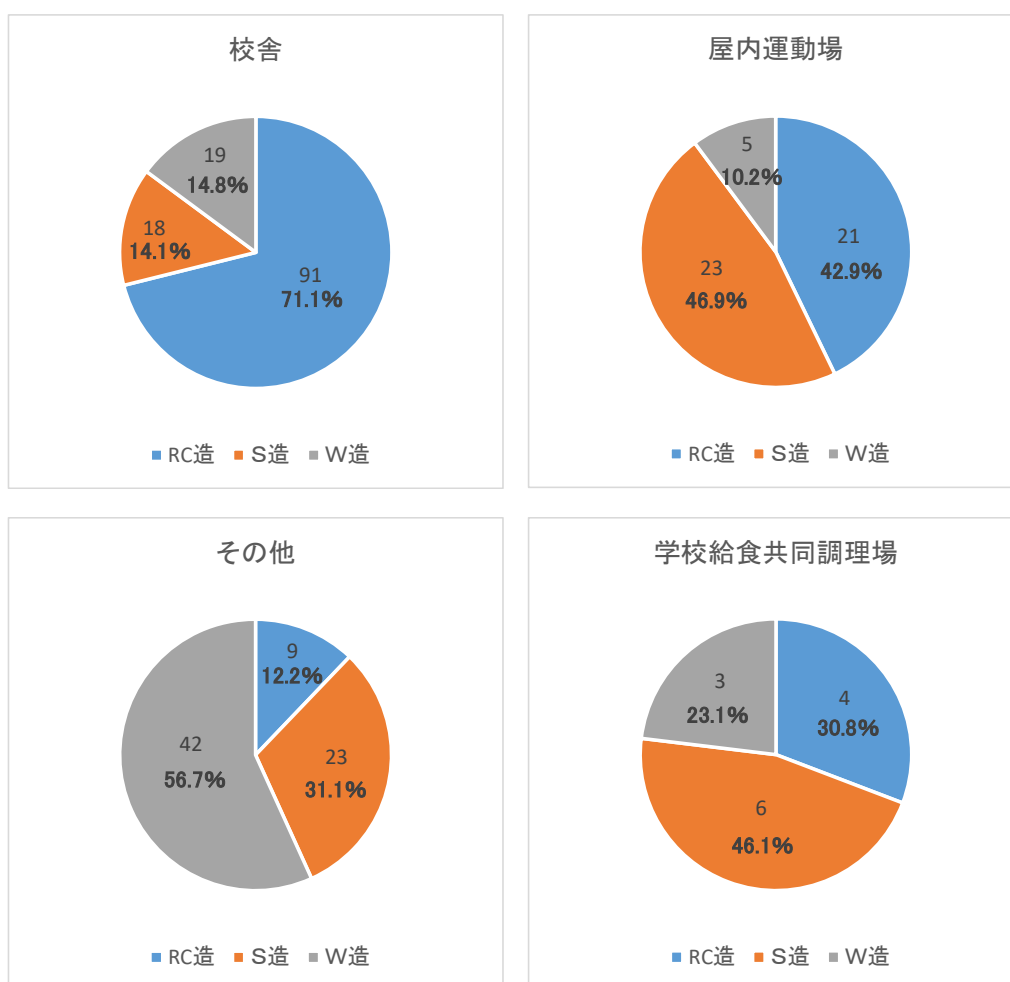


図 3 - 6 - 1 構造別保有棟数の状況

表3-5-1 学校別構造別保有建物棟数の状況

単位：棟

学校名	校舎				屋内運動場				その他				合計
	RC造	S造	W造	計	RC造	S造	W造	計	RC造	S造	W造	計	
村上小学校	6	-	1	7	-	1	-	1	1	-	2	3	11
村上南小学校	7	3	-	10	-	1	-	1	-	4	4	8	19
岩船小学校	9	-	-	9	-	2	-	2	-	1	3	4	15
瀬波小学校	7	1	1	9	1	1	-	2	-	3	3	6	17
山辺里小学校	4	-	-	4	-	1	-	1	1	2	-	3	8
保内小学校	2	-	-	2	-	3	-	3	-	1	2	3	8
金屋小学校	4	-	-	4	-	1	-	1	-	1	5	6	11
平林小学校	3	-	1	4	1	-	1	2	-	-	3	3	9
神納小学校	3	-	-	3	2	-	-	2	1	1	2	4	9
小川小学校	2	4	1	7	-	3	-	3	1	1	3	5	15
朝日みどり小学校	2	-	-	2	-	1	-	1	-	2	2	4	7
朝日さくら小学校	1	2	1	4	1	-	1	2	-	-	-	-	6
さんぼく小学校	2	-	6	8	3	-	1	4	1	1	2	4	16
村上第一中学校	14	3	-	17	2	2	-	4	-	2	3	5	26
村上東中学校	2	1	2	5	4	-	-	4	-	1	-	1	10
岩船中学校	7	-	2	9	-	5	-	5	1	1	2	4	18
荒川中学校	3	-	1	4	3	-	-	3	1	-	-	1	8
神林中学校	2	-	-	2	2	-	-	2	-	-	2	2	6
朝日中学校	5	1	1	7	2	-	-	2	1	1	3	5	14
山北中学校	6	3	2	11	-	2	2	4	1	1	1	3	18
合計	91	18	19	128	21	23	5	49	9	23	42	74	251

資料：令和元年度 学校施設台帳

表3-5-2 学校給食共同調理場別構造別保有建物棟数の状況

単位：棟

施設名	給食センター			
	RC造	S造	W造	計
山北学校給食共同調理場	-	2	-	2
保内学校給食共同調理場	1	1	-	2
岩船学校給食共同調理場	1	1	-	2
村上東学校給食共同調理場	2	1	-	3
高南学校給食共同調理場	-	1	3	4
合計	4	6	3	13

資料：令和元年度 学校施設台帳

■保有面積

- 令和元年度版学校施設台帳から学校施設（校舎、屋内運動場）と学校給食共同調理場を構造別にみた延床面積の割合は以下のようになります。
- 校舎では、RC造（鉄筋コンクリート造）が約92.4%、屋内運動場ではS造（鉄骨造）が約51%でそれぞれ最も多くなっています。
- 学校給食共同調理場についてみると、S造が約74.3%で最も多く、次いでRC造が約24%、W造が約2%で続いています。

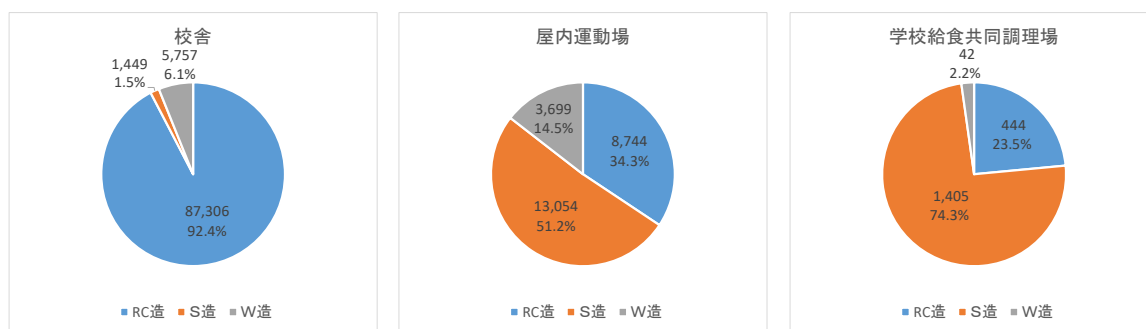


図3-6-2 構造別保有面積の状況

表3-5-3 学校別の構造別保有面積の状況

単位：㎡

学校名	校舎				屋内運動場			
	RC造	S造	W造	計	RC造	S造	W造	計
村上小学校	5,700	-	137	5,837	-	1,183	-	1,183
村上南小学校	5,808	272	106	6,186	-	1,120	-	1,120
岩船小学校	5,444	4	56	5,504	28	829	-	857
瀬波小学校	3,913	131	159	4,203	26	960	-	986
山辺里小学校	4,770	176	-	4,946	-	1,031	-	1,031
保内小学校	6,081	34	8	6,123	-	1,487	-	1,487
金屋小学校	3,750	-	106	3,856	-	1,170	-	1,170
平林小学校	3,769	-	269	4,038	3	-	1,164	1,167
神納小学校	2,838	-	45	2,883	972	-	-	972
小川小学校	2,367	132	92	2,591	-	718	-	718
朝日みどり小学校	3,725	-	60	3,785	-	1,025	-	1,025
朝日さくら小学校	3,048	-	6	3,054	5	-	925	930
さんぼく小学校	571	17	3,128	3,716	161	-	600	761
村上第一中学校	5,982	378	143	6,503	206	1,586	-	1,792
村上東中学校	5,656	118	47	5,821	1,651	-	-	1,651
岩船中学校	3,377	-	525	3,902	-	1,093	-	1,093
荒川中学校	6,317	-	49	6,366	1,500	-	-	1,500
神林中学校	5,050	-	30	5,080	2,308	-	-	2,308
朝日中学校	5,961	67	156	6,184	1,884	-	-	1,884
山北中学校	3,179	120	635	3,934	-	852	1,010	1,862
合計	87,306	1,449	5,757	94,512	8,744	13,054	3,699	25,497

資料：令和元年度 学校施設台帳

表 3-5-4 学校給食共同調理場の構造別保有面積の状況

単位：m²

施設名	給食センター			
	RC造	S造	W造	計
山北学校給食共同調理場	-	645	-	645
保内学校給食共同調理場	-	534	-	534
岩船学校給食共同調理場	208	4	-	212
村上東学校給食共同調理場	236	14	-	250
高南学校給食共同調理場	-	208	42	250
合計	444	1,405	42	1,891

資料：令和元年度 学校施設台帳

③ 保有教室の状況

■ 小学校

- 令和元年度版学校施設台帳からみた学校別の保有教室の状況は以下のとおりです。
- 普通教室1室あたりの児童総数（R2年度）をみると、最も高い小学校は山辺里小学校の24.7人で、次いで保内小学校の24.3人、神納小学校の24.0人が続いています。最も低い小学校は、金屋小学校の13.2人となっています。
- 特別教室は各学校でひと通り設置されていますが、さんぽく小学校、神納小学校、小川小学校では他の学校より少ない状況がみられます。

表 3-6-1 小学校の保有教室の状況

単位：室，人／室

学校名	普通教室※	特別教室関係										R2児童数	1教室あたり児童数
		理科	生活	音楽	図画工作	家庭	視聴覚	コンピュータ	図書室	特別活動	教育相談		
村上小学校	11	2	1	2	1	1	1	1	1	8	3	234	21.3
村上南小学校	12	2	2	2	1	1	-	1	2	9	2	261	21.8
岩船小学校	6	2	-	2	1	1	-	1	2	11	1	104	17.3
瀬波小学校	10	1	-	1	1	1	-	1	1	3	1	205	20.5
山辺里小学校	6	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	148	24.7
保内小学校	12	2	1	2	1	2	1	1	1	5	1	292	24.3
金屋小学校	6	1	1	1	1	1	-	1	1	2	1	79	13.2
平林小学校	6	1	-	1	1	1	-	1	1	3	1	125	20.8
神納小学校	8	1	-	1	1	1	-	1	1	1	1	192	24.0
小川小学校	6	1	-	1	-	1	1	-	1	3	-	114	19.0
朝日みどり小学校	6	1	1	1	1	1	-	1	1	1	2	81	13.5
朝日さくら小学校	6	1	-	1	1	1	-	1	1	2	1	99	16.5
さんぽく小学校	6	1	-	1	1	1	-	1	1	1	-	126	21.0

※ 普通教室数は特別支援学級を除いた学級数

資料：令和元年度 学校施設台帳

■中学校

- 令和元年度版学校施設台帳からみた学校別の保有教室の状況は以下のとおりです。
- 普通教室1室あたりの生徒総数（R2年度）をみると、最も高い中学校は荒川中学校の31.1人で、次いで神林中学校の30.5人、岩船中学校の30.0人が続いています。最も低い中学校は朝日中学校の23.2人となっています。
- 特別教室は各学校でひと通り設置されていますが、神林中学校と山北中学校でやや少ない状況がみられます。

表3-6-2 中学校の保有教室の状況

単位：室，人／室

学校名	普通教室※	特別教室関係										R2生徒数	1教室あたり生徒数
		理科	音楽	美術	技術	家庭	視聴覚	コンピュータ	図書室	特別活動	教育相談		
村上第一中学校	9	2	1	1	2	2	0	1	1	7	1	230	25.6
村上東中学校	6	2	1	1	2	2	0	1	1	8	1	177	29.5
岩船中学校	3	1	1	1	1	2	1	1	1	6	2	90	30.0
荒川中学校	7	2	2	1	2	2	0	1	1	9	2	218	31.1
神林中学校	6	1	2	1	3	2	1	1	1	4	0	183	30.5
朝日中学校	6	2	2	1	2	2	0	1	1	14	3	139	23.2
山北中学校	3	2	2	1	2	2	0	1	1	4	1	73	24.3

※ 普通教室数は特別支援学級を除いた学級数

資料：令和元年度 学校施設台帳

(3) 学校施設の配置状況

① 小学校

- 本市の小学校の配置状況と小学校区は以下のとおりで、13校があります。
- 近年では平成31年度と令和元年度に統合が行われています。
- 図中のメッシュデータは、2015（平成27）年から2050（令和32）年の間に、どの程度人口の増減が見込まれるかを示したものであり、多くのエリアで減少がみられます。

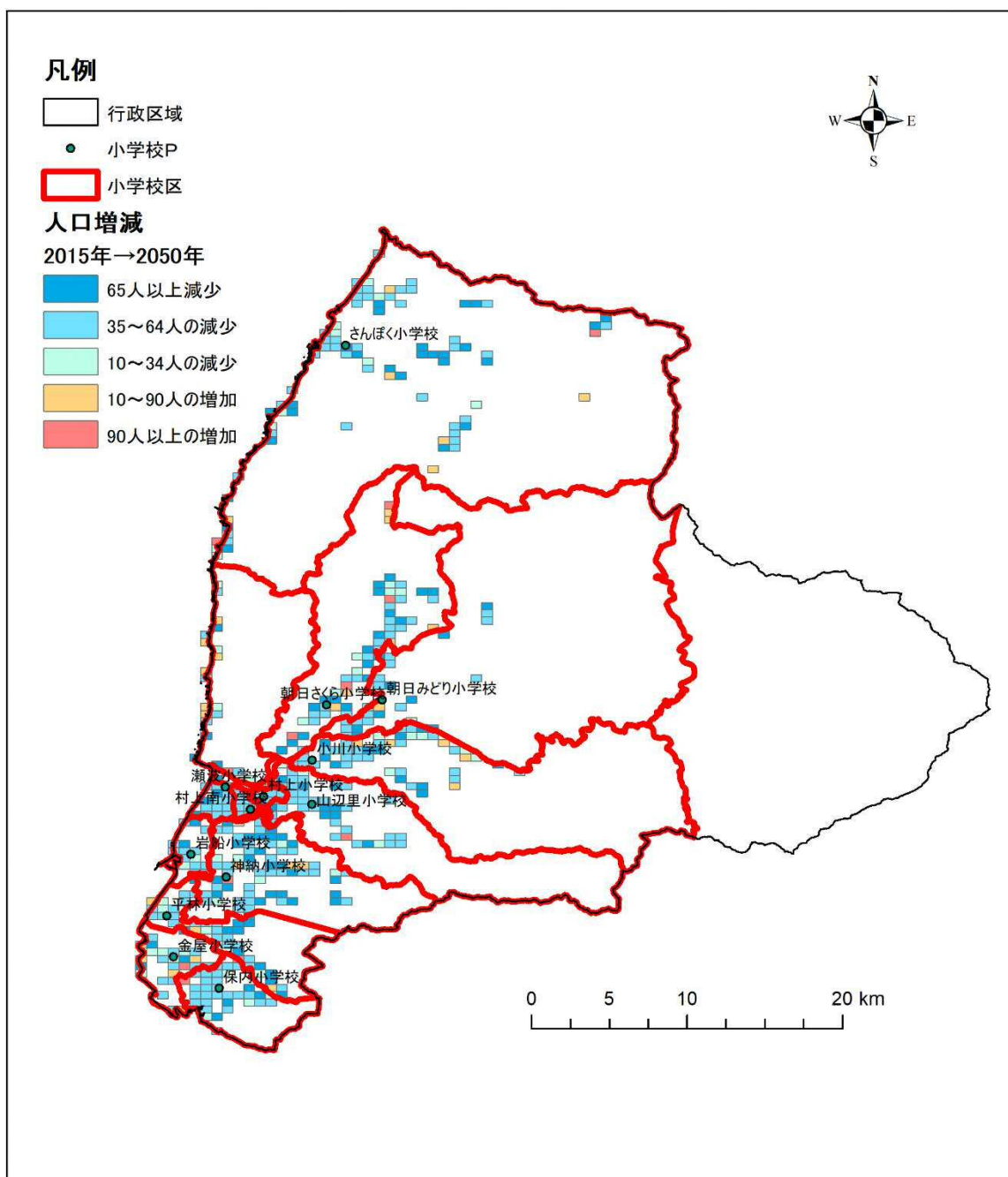


図3-7-1 小学校の位置及び学校区

資料：国土数値情報を基に作成

② 中学校

- 本市の中学校の配置状況と中学校区は以下のとおりで、7校があります。
- 近年では2019（平成31）年度に統合が行われています。
- 図中のメッシュデータは、2015（平成27）年から2050（令和30）年の間に、どの程度人口の増減が見込まれるかを示したものであり、多くのエリアで減少がみられます。

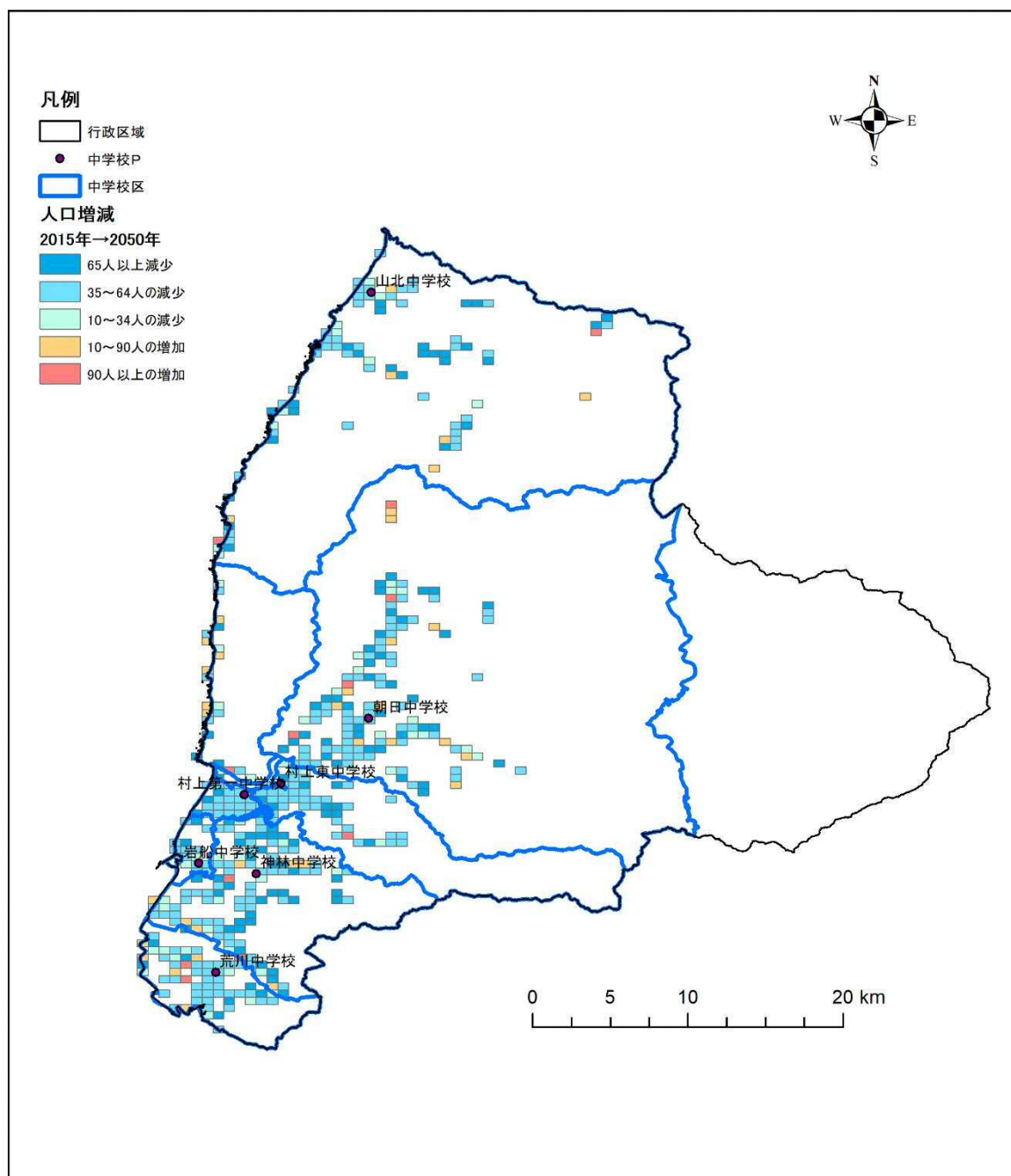


図3-7-2 中学校の位置及び学校区

資料：国土数値情報を基に作成

③ 避難所としての指定状況

- 地域防災計画における学校施設の避難所指定は、下表のとおりです。
- 避難所に指定されている学校は 20 校あり、このうち 15 校は拠点に位置づけられています。

表 3-7 避難所に指定されている学校施設一覧

地域・地区名	拠点	学校名	所在地	構造・規模等 (m ²)				収容人数	備考
				構造	校舎等	体育館	計		
村上地域	村上	◎ 村上小学校	三之町2-41	RC	5,871	1,183	7,054	2,351	
		◎ 村上南小学校	南町2-1-11	RC	6,173	1,120	7,293	2,431	
		村上第一中学校	大欠1-70	RC	7,132	1,792	8,924	2,975	
	岩船	◎ 岩船小学校	岩船上町2-10	RC	5,294	857	6,151	2,050	水害除く
		岩船中学校	八日市9-23	RC	4,265	965	5,230	1,743	
		◎ 瀬波小学校	瀬波上町4-6	RC	4,111	960	5,071	1,690	
		◎ 山辺里小学校	日下1428	RC	4,946	1,031	5,977	1,992	
	◎ 村上東中学校体育館	山辺里1788	RC	-	1,651	1,651	550	水害除く	
荒川地域		◎ 保内小学校	下鍛冶屋264-2	RC	6,081	1,487	7,568	2,523	
		◎ 荒川中学校	坂町2510	RC	6,317	1,500	7,817	2,606	
		◎ 金屋小学校	金屋2014-1	RC	3,640	1,170	4,810	1,603	
神林地域		平林小学校	平林122	RC	2,146	583	2,729	910	水害除く
		神納小学校	有明766-1	RC	2,299	877	3,176	1,059	
	◎	神林中学校	有明1380	RC	5,080	2,308	7,388	2,463	
朝日地域		◎ 小川小学校	小川14	RC	2,315	718	3,033	1,011	
		朝日中学校	岩沢5577	RC	6,151	1,884	8,035	2,678	
	◎	朝日みどり小学校	中原2726	RC	3,766	949	4,715	1,571	
	◎	朝日さくら小学校	猿沢2791-甲	RC	3,054	930	3,984	1,328	
山北地域		◎ 山北中学校	府屋655-3	RC	3,774	1,860	5,634	1,878	
	◎	さんぼく小学校	勝木20-1	RC	3,796	760	4,556	1,519	

資料：地域防災計画 資料編

3.2 学校施設の運営状況等を踏まえた課題の整理

- 学校施設の状況等を踏まえ、学校施設を取り巻く課題を整理します。

課題1 財政的制約が強まる中での効率的な学校長寿命化計画の推進

- 本市の学校施設は、築40～50年の建物が間もなく更新の時期を迎え、多額の更新費用が必要となります。
- 財政状況を見ると、歳入の依存財源が増えつつあり、歳出も高齢化の進行に伴う扶助費の増加も見込まれ、更新費用を確保することが難しくなることが予想されます。
- 学校施設の更新にあたっては、計画的に施設の長寿命化を図り、更新時期の集中を避ける必要があります。さらに、学校施設は学習の場であるとともに、避難所としても利用されるため、不具合の発生を未然に防ぐための維持管理方法により、計画的な老朽化対策を検討する必要があります。

課題2 社会環境の変化に対応した学校施設のあり方の検討

- 多くの学校施設は、建築当時の機能や性能を引き継いでおり、人口構造や社会情勢の変化に十分な対応ができていない状況が見受けられます。近年では学校施設においても多様な人々の利用を考えて、ユニバーサルデザインの導入やバリアフリー化などが求められ、ICTなど高度情報化にも対応した学校施設の改良が必要となってきます。
- 今後の学校施設のあり方は、新しい教育指導方針に対応し、社会情勢の変化にも対応できる学校施設の整備・改良が求められます。

課題3 施設規模や配置の適正化

- 少子化の進行に伴い、児童生徒数の減少が予測されているなかで、学校施設の小規模化が懸念されます。本市においては2019（平成31）年度と2020（令和元）年度に、一部の学校で統合が進み、過小規模校は存在しなくなりました。今後も児童生徒数の動向を見守るとともに、学校教育の活性化を図り、教育環境を維持していくために、学校の規模や配置の適正化などについて検討していく必要があります。

第4章 学校施設の老朽化状況の実態

4.1 構造躯体の健全性

- 長寿命化を図る場合には、建物の骨組みにあたる構造躯体の健全性を確認し、建物の長寿命化改修が可能かどうかの判断が重要となります。文部科学省の基準ではRC造の建物のコンクリート圧縮強度が $13.5\text{N}/\text{mm}^2$ を基準として構造躯体の健全性を評価します。S造及び木造等の建物については、鉄骨の腐食状況を目視により確認し、長寿命化改修の可否を判断します。
- 基準以下となるものは「要調査」建物として整備実施段階において詳細な調査を実施し、最終的な長寿命化改修の可否を判断します。

4.2 構造躯体以外の劣化状況等

- 構造躯体以外の劣化状況等の把握は、解説書に基づき、下表に示す部位・設備について実施しています。

表4-1 劣化状況調査の主な調査項目

部位・設備	主な調査項目
構造部	ひび割れ、さび汁、白華、鉄筋露出、欠損等
建築部位	
屋根・屋上	屋上床面のひび割れ・浮き・剥離・摩耗等、目地・シーリング材の損傷等、排水溝・排水口・雨樋のつまり等
外壁	外壁仕上材の剥落・白華・ひび割れ・浮き・さび・変形等、目地・シーリング材の損傷等
内部仕上	天井・壁の漏水跡、天井・壁・床の仕上材の浮き・たわみ・ひび割れ・剥落・損傷等
機械設備	給排水設備、空調・換気設備、衛生設備、消防設備の不具合等
電気設備	受変電設備、照明器具の不具合等

- 劣化度評価は、屋根・屋上、外壁は目視調査で、内部仕上げ、電気設備、機械設備は経過年数を考慮して調査し、A、B、C、Dの4段階で評価しています。
- 評価基準は、次に示すとおりです。

【屋根・屋上、外壁】

評価	基準
A	概ね良好
B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)
C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)
D	早急に対応する必要がある。 (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し、施設運営に支障を与えている)等

【内部仕上げ、電気設備、機械設備】

評価	基準
A	20年未満
B	20年～40年
C	40年以上
D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

4.3 学校施設の劣化状況

○ 村上小学校、岩船小学校、村上第一中学校の劣化状況調査の概要は以下のとおりです。

村上小学校	
主な劣化状況	
棟名	管理教室棟
写真	 
状況	<p><PH階 塔屋 屋根> ・葺材の破損・風化・剥落</p> <p><PH階 屋根> ・防水材の破断・剥離・損耗</p>
写真	 
状況	<p><2階 屋根> ・葺材の腐食、錆、保護塗膜の剥離・損耗・チョーキング・変退色</p> <p><外壁・上裏 南面> ・外壁等仕上塗材の剥離・損耗・塵埃吸定着・変退色 ・管材の変退色</p>
写真	 
状況	<p><外階段 上裏> ・鉄筋爆裂、ひび割れ ・外壁等仕上塗材の剥離・損耗・塵埃吸定着・変退色</p> <p><3階 廊下 開口部廻り> ・シーリング材の硬化・収縮・ひび割れ</p>

棟名		渡り廊下、プレイルーム	
写真			
状況	<p><屋根></p> <ul style="list-style-type: none"> ・防水材の破断・膨れ・剥離・損耗・塵埃吸定着・変退色、泥・水の滞留 	<p><廊下 壁></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひび割れ ・壁仕上材の剥離・浸み・変退色 	

棟名		普通教室棟	
写真			
状況	<p><2階 屋根></p> <ul style="list-style-type: none"> ・防水材の塵埃吸定着・変退色、泥・水の滞留 	<p><外壁・上裏 北面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁等仕上塗材の損耗・塵埃吸定着・変退色 	
写真			
状況	<p><外壁・上裏 南面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁等仕上塗材の剥離・損耗・塵埃吸定着・変退色 ・管材の変退色 	<p><外壁 北面／金物廻り></p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁等仕上塗材の損耗・塵埃吸定着・変退色 ・鉄部の損壊・腐食、錆 ・管材の変退色 	

棟名 屋内運動場	
写真	
状況	<p><外壁・上裏 西面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁等仕上塗材の剥離・損耗・塵埃吸定着・変退色 ・管材の変退色 <p><外壁・上裏 西面 / 金物廻り></p> <ul style="list-style-type: none"> ・シーリング材の硬化・収縮・ひび割れ ・外壁等仕上塗材の損耗・塵埃吸定着・変退色









棟名 給食室棟、配膳室	
写真	
状況	<p><外壁 北面 / 屋根 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・葺材の破損・風化 <p><外壁 東面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンクリートの欠損、ひび割れ ・外壁等仕上塗材の損耗・塵埃吸定着・変退色

岩船小学校	
主な劣化状況	
棟名	屋内運動場、用具室
写真	 
状況	<p><外壁 東面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁等仕上塗材の損耗・塵埃吸定着・変退色 ・鉄部の錆 <p><外壁 北面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁等仕上塗材の損耗・塵埃吸定着・変退色

棟名	教室棟
写真	 
状況	<p><外壁・上裏 南面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁等仕上塗材の剥離 <p><外壁・上裏 北面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンクリートの欠損 ・外壁等仕上塗材の剥離・損耗・塵埃吸定着・変退色
写真	 
状況	<p><2階 廊下 床></p> <ul style="list-style-type: none"> ・床の不陸・亀裂 <p><外壁・上裏 北面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁等仕上塗材の損耗・塵埃吸定着・変退色

棟名	特別教室棟	
写真		
状況	<p>＜外壁・上裏 東面＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁等仕上塗材の剥離・損耗・塵埃吸定着・変退色 ・管材の変退色 	<p>＜外壁 東面・南面＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁等仕上塗材の損耗・塵埃吸定着・変退色 ・管材の変退色
写真		
状況	<p>＜3階 階段室 壁＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・壁仕上材の剥離・浸み 	<p>＜外壁・上裏 南面＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁等仕上塗材の剥離・塵埃吸定着・変退色
写真		
状況	<p>＜PH階 塔屋外壁・上裏 北面＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁等仕上塗材の損耗・塵埃吸定着・変退色 	<p>＜外壁 西面＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンクリートの欠損、ジャンカ・巣穴 ・外壁等仕上塗材の損耗・塵埃吸定着・変退色

村上第一中学校	
主な劣化状況	
棟名	特別教室棟、渡り廊下
写真	 
状況	<p><PH階 屋根></p> <ul style="list-style-type: none"> ・防水材の破断・剥離・損耗・塵埃吸定着・変退色 ・シーリング材の隙・硬化・収縮・ひび割れ ・外壁等仕上塗材の損耗・チョーキング・変退色 <p><PH階 屋根></p> <ul style="list-style-type: none"> ・防水材の膨れ・損耗・塵埃吸定着・変退色 ・モルタルのひび割れ ・鉄部の保護メッキの損耗
写真	 
状況	<p><外壁 南面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・Pコン爆裂、ひび割れ ・外壁等仕上塗材の剥離・膨れ・損耗・チョーキング・変退色 <p><外壁・上裏 南面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンクリートの欠損 ・外壁等仕上塗材の剥離・膨れ・塵埃吸定着・変退色
写真	 
状況	<p><外壁 南面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンクリートの欠損、Pコン爆裂 ・外壁等仕上塗材の損耗・変退色 <p><外壁 南面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋爆裂 ・外壁等仕上塗材の損耗・変退色 ・管材の変退色

棟名 特別教室棟、渡り廊下 (つづき)		
写真		
状況	<p>< PH階 東階段室 天井 > <ul style="list-style-type: none"> ・天井仕上材のカビ・浸み </p>	<p>< 3階 教材室 床 > <ul style="list-style-type: none"> ・床仕上材の剥離・隙・ひび割れ </p>
写真		
状況	<p>< 3階 廊下 床 > <ul style="list-style-type: none"> ・床仕上材の風化・ひび割れ・損耗 </p>	<p>< 2階 廊下 開口部廻り > <ul style="list-style-type: none"> ・シーリング材の硬化・収縮・塵埃吸定着 ・外壁等仕上塗材の剥離・損耗・塵埃吸定着・変退色 </p>
写真		
状況	<p>< 1階 廊下 床 > <ul style="list-style-type: none"> ・床仕上材の風化・ひび割れ・損耗 </p>	<p>< 3階 教材室 開口部廻り > <ul style="list-style-type: none"> ・ガラス押え材の脱落・硬化・収縮 </p>
写真		
状況	<p>< PH階 屋根 > <ul style="list-style-type: none"> ・防水材の剥離・損耗・塵埃吸定着・変退色、泥の滞留 ・鉄部の錆、保護塗膜の剥離・損耗 </p>	<p>< PH階 屋根 / 金物廻り > <ul style="list-style-type: none"> ・モルタルの風化 ・鉄部の腐食、錆、保護塗膜の剥離・損耗・チョーキング・変退色 </p>

棟名		管理棟、昇降口棟	
写真			
状況	<p>< 3階 屋根 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・白華現象 ・防水材の膨れ・損耗・塵埃吸定着・チョーキング・変退色、泥の滞留 	<p>< 3階 屋根 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・防水材の膨れ・損耗・塵埃吸定着・チョーキング・変退色、泥の滞留 ・外壁等仕上塗材の損耗・塵埃吸定着・チョーキング・変退色 	
写真			
状況	<p>< 3階 廊下 天井 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・天井仕上材の損壊・カビ・浸み 	<p>< 3階 会議室 開口部廻り ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひび割れ ・壁仕上材の剥離・浸み 	
写真			
状況	<p>< 3階 相談室 天井 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・天井仕上材の損壊・膨れ・カビ・浸み 	<p>< 外構 東側 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイルの損耗・ひび割れ 	
写真			
状況	<p>< 外壁 東面 / 開口部廻り ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガラスの割れ・アルミ部の変形 	<p>< 3階 屋根 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・葺材の錆、保護塗膜の損耗 	

棟名		普通教室棟、渡り廊下	
写真			
状況	<p><PH階 屋根></p> <ul style="list-style-type: none"> ・防水材の破断・膨れ・損耗・塵埃吸定着・チョーキング・変退色、泥の滞留 ・モルタルの風化 	<p><外壁 南面 /金物廻り></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひび割れ ・外壁等仕上塗材の損耗・チョーキング・変退色 ・ステンレス部の損壊・腐食 	
写真			
状況	<p><PH階 東階段室 壁></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひび割れ ・壁仕上材の剥離・浸み 	<p><1階 廊下 床></p> <ul style="list-style-type: none"> ・床仕上材の剥離 	
写真			
状況	<p><外階段 柱・手摺壁></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンクリートの欠損、鉄筋爆裂 ・外壁等仕上塗材の剥離・損耗・チョーキング・変退色 	<p><1階 渡り廊下 開口部廻り></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガラス押え材の脱落 	

棟名		ランチルーム棟、渡り廊下	
写真			
状況	<p>< 3階 屋根 /開口部廻り ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・泥の滞留 ・外壁等仕上塗材の損耗・チョーキング・変退色 ・鉄部の腐食、錆、保護塗膜の剥離・損耗 	<p>< 外壁 西面 /外階段 外壁 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・白華現象 ・外壁等仕上塗材の剥離・浮き・損耗・塵埃吸定着・チョーキング・変退色 	
写真			
状況	<p>< 3階 前室 開口部廻り ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひび割れ ・壁仕上材の剥離・浸み 	<p>< 2階 渡り廊下 壁・開口部廻り ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・壁仕上材の剥離・浸み 	

棟名		技術室棟	
写真			
状況	<p>< 屋根 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・葺材の腐食、錆、保護塗膜の剥離・損耗 ・外壁等仕上塗材の損耗・チョーキング・変退色 	<p>< 北構面 ブレース (構造部) ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブレースの腐食、錆 ・柱被覆材の亀裂 ・コンクリートの欠損 ・外壁等仕上塗材の損耗・チョーキング・変退色 	

棟名 技術室棟 (つづき)	
写真	 
状況	<p><木工室 天井・床></p> <ul style="list-style-type: none"> ・天井仕上材の変質・変退色 ・床仕上材の損耗・変質・変退色 <p><衛生設備 (木工室) ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・木部の腐食、保護塗膜の剥離・損耗 ・シンクの欠損・変退色

棟名 体育館棟	
写真	 
状況	<p><外壁 北面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁等仕上塗材の剥離・損耗・塵埃吸定着・チョーキング・変退色 <p><渡り廊下 床></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンクリートの亀裂・欠損 ・床仕上材の損耗
写真	 
状況	<p><渡り廊下 壁・開口部廻り></p> <ul style="list-style-type: none"> ・壁仕上材の剥離・カビ・浸み・変退色 ・ガラス押え材の脱落・硬化・収縮・カビ <p><屋根 /外壁 南面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・葺材の錆、保護塗膜の損耗・チョーキング・変退色

棟名		武道場棟	
写真			
状況	<p><外壁 東面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひび割れ ・外壁等仕上塗材の損耗・チョーキング・変退色 	<p><外壁 西面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひび割れ ・ALC板の欠損 ・外壁等仕上塗材の塵埃吸定着・チョーキング・変退色 ・鉄部の錆 	
写真			
状況	<p><ロッカー室 開口部廻り></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガラスの割れ 	<p><柔剣道場 開口部廻り></p> <ul style="list-style-type: none"> ・壁仕上材の剥離・損耗 	

4.4 健全性及び劣化状況等の評価結果

○ 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価結果は、以下に示すとおりです。

表4-2-1 建物の健全性及び劣化状況等の評価結果

建物基本情報											構造躯体の健全性			劣化状況評価					
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	耐震安全性			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度(100点満点)
								西暦	和暦		基準	診断	補強						
1	1101	村上小学校	管理特別棟	21	RC	3	2,226	1980	S55	40	旧	済	済	C	C	C	C	C	40
2	1101	村上小学校	昇降口棟	22	RC	3	686	1980	S55	40	旧	済	済	B	C	C	C	C	43
3	1101	村上小学校	渡り廊下、プレイルーム	23	RC	1	212	1980	S55	40	旧	済	-	C	C	C	C	C	40
4	1101	村上小学校	普通教室棟	24	RC	3	2,524	1980	S55	40	旧	済	済	C	C	C	C	C	40
5	1101	村上小学校	屋内運動場	25	S	1	1,183	1981	S56	39	旧	済	済	A	A	B	B	B	84
6	1101	村上小学校	給食室棟、配膳室	26-1,-2	RC	1	232	1981	S56	39	旧	-	-	C	B	C	C	C	50
7	1111	村上南小学校	教室棟	1-1	RC	3	1,469	1977	S52	43	旧	済	済	A	B	C	C	B	59
8	1111	村上南小学校	便所棟、来校者昇降口	1-2,1-3	RC	3	494	1977	S52	43	旧	済	済	A	B	C	C	B	59
9	1111	村上南小学校	教室棟	2-1	RC	3	1,303	1978	S53	42	旧	済	済	A	B	C	C	B	59
10	1111	村上南小学校	管理特別教室棟	2-2	RC	3	1,074	1978	S53	42	旧	済	済	A	B	C	C	B	59
11	1111	村上南小学校	管理特別教室棟	4	RC	3	1,405	1979	S54	41	旧	済	済	A	B	C	C	B	59
12	1111	村上南小学校	プレイルーム	5	S	1	173	1979	S54	41	旧	-	-	A	C	C	C	C	45
13	1111	村上南小学校	配膳室	6	RC	3	63	1979	S54	41	旧	済	済	A	B	C	C	C	55
14	1111	村上南小学校	給食棟	7	S	1	180	1979	S54	41	旧	-	-	A	B	C	C	C	55
15	1111	村上南小学校	屋内運動場	8	S	1	1,120	1979	S54	41	旧	済	済	A	B	C	A	B	67
16	1102	岩船小学校	屋内運動場、用具室	4-1,-2	S	2	857	1963	S38	57	旧	済	済	A	C	A	B	C	72
17	1102	岩船小学校	教室棟	6-1,-3,-4	RC	3	1,787	1966	S41	54	旧	済	済	B	C	C	C	B	47
18	1102	岩船小学校	特別教室棟	11	RC	3	1,230	1982	S57	38	新	済	済	B	C	B	B	B	65
19	1102	岩船小学校	管理特別教室棟、昇降口棟、渡り廊下	12-1,-2,-3,-4	RC	3	2,364	1983	S58	37	新	-	-	B	C	B	B	B	65
20	1103	瀬波小学校	教室棟	1-1,-2,-3	RC	3	2,035	1975	S50	45	旧	済	済	A	B	A	C	A	85
21	1103	瀬波小学校	管理特別教室棟、渡り廊下	3-1,-2,-3	RC	2	1,818	1976	S51	44	旧	済	-	A	B	A	C	A	85
22	1103	瀬波小学校	屋内運動場	9	S	1	960	1987	S62	33	新	-	-	B	A	B	A	C	81
23	1103	瀬波小学校	給食棟	12	S	1	60	2003	H15	17	新	-	-	A	B	B	C	C	68
24	1113	山辺里小学校	管理教室棟	1-1	RC	3	2,882	2011	H23	9	新	-	-	A	A	A	A	A	100
25	1113	山辺里小学校	昇降口棟	1-2	RC	3	446	2011	H23	9	新	-	-	A	A	A	A	A	100
26	1113	山辺里小学校	食堂特別教室棟	1-3	RC	3	1,442	2011	H23	9	新	-	-	A	A	A	A	A	100
27	1113	山辺里小学校	厨房特別教室棟	1-4	RC	1	336	2011	H23	9	新	-	-	A	A	A	A	A	100
28	1113	山辺里小学校	屋内運動場	2	S	1	1,031	2011	H23	9	新	-	-	A	A	A	A	A	100
29	3320	保内小学校	校舎棟	17-1	RC	3	6,081	2002	H14	18	新	-	-	B	B	B	B	B	75
30	3320	保内小学校	屋内運動場、用具室地域・学校連携施設	18-1,-2	S	2	1,632	2002	H14	18	新	-	-	B	B	B	B	B	75
31	3321	金屋小学校	教室棟	19	RC	4	1,847	1977	S52	43	旧	-	-	B	B	B	B	B	75
32	3321	金屋小学校	給食棟	20	RC	1	155	1977	S52	43	旧	-	-	B	B	B	B	B	75
33	3321	金屋小学校	教室棟2	21	RC	4	1,703	1977	S52	43	旧	-	-	B	B	B	B	B	75
34	3321	金屋小学校	屋内運動場、渡り廊下	31-1,32-1	S	1	1,215	2008	H20	12	新	-	-	A	A	A	B	A	97
35	3333	平林小学校	校舎棟	23-1	RC	3	3,426	2002	H14	18	新	-	-	B	B	B	B	B	75
36	3333	平林小学校	多目的ホール	24	RC	1	257	2002	H14	18	新	-	-	B	B	B	B	B	75
37	3333	平林小学校	屋内運動場	27	W	1	1,164	2003	H15	17	新	-	-	B	B	B	B	B	75
38	3336	神納小学校	校舎棟	18,18-2	RC	3	2,657	1992	H4	28	新	-	-	B	B	B	B	B	75
39	3336	神納小学校	ランチルーム、厨房	19-1,-2	RC	1	271	1992	H4	28	新	-	-	B	B	B	A	A	81
40	3336	神納小学校	屋内運動場	20-1,-2	RC	2	1,153	1992	H4	28	新	-	-	B	B	B	B	B	75
41	3347	小川小学校	管理教室棟	15,24	RC	3	1,615	1981	S56	39	旧	-	-	B	B	A	B	B	84
42	3347	小川小学校	教室棟	16	RC	3	752	1981	S56	39	旧	-	-	B	B	B	B	B	75
43	3347	小川小学校	屋内運動場	18	S	1	718	1982	S57	38	新	-	-	B	B	B	A	B	78
44	3347	小川小学校	多目的教室	26	S	1	129	2018	H30	2	新	-	-	A	A	A	A	A	100

表4-2-2 建物の健全性及び劣化状況等の評価結果

建物基本情報											構造躯体の健全性			劣化状況評価					
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	耐震安全性			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度(100点満点)
								西暦	和暦		基準	診断	補強						
45	3359	朝日みどり小学校	管理教室棟	1	RC	2	2,983	1999	H11	21	新	-	-	B	B	B	B	B	75
46	3359	朝日みどり小学校	特別教室棟	2	RC	2	742	1999	H11	21	新	-	-	B	B	B	B	B	75
47	3359	朝日みどり小学校	屋内運動場	3	S	2	1,025	2000	H12	20	新	-	-	B	B	B	A	B	78
48	1114	朝日さくら小学校	管理教室棟	17	RC	3	3,048	2002	H14	18	新	-	-	B	B	B	B	B	75
49	1114	朝日さくら小学校	屋内運動場	18,19	W	1	930	2003	H15	17	新	-	-	B	B	B	C	B	70
50	1115	さんぼく小学校	普通教室棟	15-1,-2	RC	1	293	1990	H2	30	新	-	-	B	B	B	B	B	75
51	1115	さんぼく小学校	階段棟、トイレ棟	16-1,-2	RC	2	163	1990	H2	30	新	-	-	B	B	B	B	B	75
52	1115	さんぼく小学校	普通教室・管理室棟、階段棟、食堂棟	17-1,-2,-3	W	2	1,584	1990	H2	30	新	-	-	B	B	B	B	B	75
53	1115	さんぼく小学校	屋内運動場	18-1,-2,-3	W	1	751	1991	H3	29	新	-	-	B	B	B	B	B	75
54	1115	さんぼく小学校	渡り廊下、昇降口棟	20-1,-2	RC	2	148	2004	H16	16	新	-	-	B	B	B	B	B	75
55	1115	さんぼく小学校	普通教室棟	21	W	2	1,452	2004	H16	16	新	-	-	B	B	B	B	B	75
56	3808	村上第一中学校	特別教室棟1	1-1,-2,2-4,-5	RC	3	2,193	1971	S46	49	旧	済	済	C	D	C	C	C	31
57	3808	村上第一中学校	管理棟、昇降口棟	2-1,-2,-3	RC	3	885	1971	S46	49	旧	済	済	D	D	C	C	C	29
58	3808	村上第一中学校	普通教室棟、渡り廊下	3-1,-2,-3,-4,-5	RC	3	2,062	1971	S46	49	旧	済	済	C	D	C	C	C	31
59	3808	村上第一中学校	ランチルーム棟、渡り廊下	4-1,-2,-3,-4	RC	3	855	1972	S47	48	旧	済	済	C	C	B	C	C	53
60	3808	村上第一中学校	技術室棟	5	S	1	361	1972	S47	48	旧	済	済	C	C	C	C	C	40
61	3808	村上第一中学校	体育館棟	7-1,-2,-3	S	2	1,792	1973	S48	47	旧	済	済	B	C	C	C	B	47
62	3808	村上第一中学校	武道場棟	8	S	1	758	1980	S55	40	旧	-	-	A	B	B	B	B	77
63	3808	村上第一中学校	給食棟	13	S	1	266	1999	H11	21	新	-	-	B	B	B	B	B	75
64	3810	村上東中学校	校舎棟1	1	RC	3	1,635	1997	H9	23	新	-	-	B	B	B	B	B	75
65	3810	村上東中学校	校舎棟2	2	RC	3	4,021	1997	H9	23	新	-	-	B	B	B	B	B	75
66	3810	村上東中学校	体育館、屋体クラブハウス	3-1,-2	RC	2	1,880	1997	H9	23	新	-	-	B	B	B	C	B	70
67	3810	村上東中学校	武道場、渡り廊下	6,7	RC	1	577	1998	H10	22	新	-	-	B	B	B	A	A	81
68	3807	岩船中学校	屋内運動場、トイレ廊下棟、用具室棟	1,3,22,23,26	S	1	1,083	1971	S46	49	旧	-	-	B	A	B	C	B	78
69	3807	岩船中学校	特別教室棟	7	W	1	468	1961	S36	59	旧	-	-	C	C	C	C	C	40
70	3807	岩船中学校	普通教室棟、渡り廊下	14,20,24,25	RC	3	1,172	1978	S53	42	旧	-	-	A	A	C	C	A	70
71	3807	岩船中学校	昇降口棟	15	RC	3	601	1978	S53	42	旧	-	-	A	A	C	C	A	70
72	3807	岩船中学校	管理特別教室棟	16,17,18	RC	3	1,611	1978	S53	42	旧	-	-	A	A	C	C	A	70
73	5317	荒川中学校	屋内運動場、昇降口	18,-2	RC	2	2,047	1991	H3	29	新	-	-	B	B	B	B	B	75
74	5317	荒川中学校	普通教室棟	19	RC	3	2,615	1993	H5	27	新	-	-	B	B	B	B	B	75
75	5317	荒川中学校	管理棟	20	RC	3	1,280	1993	H5	27	新	-	-	B	B	B	B	B	75
76	5317	荒川中学校	特別教室棟	21	RC	3	2,422	1993	H5	27	新	-	-	B	B	B	B	B	75
77	3811	神林中学校	校舎棟1	1-1	RC	3	2,697	2000	H12	20	新	-	-	B	B	B	B	B	75
78	3811	神林中学校	校舎棟2	1-2	RC	3	2,353	2000	H12	20	新	-	-	B	B	B	B	B	75
79	3811	神林中学校	体育館棟	2	RC	2	2,307	1999	H11	21	新	-	-	B	B	B	B	B	75
80	5354	朝日中学校	管理棟、特別教室棟	1,-2	RC	3	3,331	1989	H元	31	新	-	-	C	B	B	B	B	72
81	5354	朝日中学校	普通教室棟	2	RC	3	1,801	1989	H元	31	新	-	-	C	B	B	B	B	72
82	5354	朝日中学校	特別教室棟	3,4	RC	2	823	1989	H元	31	新	-	-	C	B	B	B	B	72
83	5354	朝日中学校	屋内運動場、クラブハウス	6,7	RC	3	2,248	1990	H2	30	新	-	-	B	B	B	B	B	75
84	5369	山北中学校	管理普通教室棟	1-1,-5,-6,-8	RC	3	2,212	1987	S62	33	新	-	-	B	B	B	B	B	75
85	5369	山北中学校	特別教室棟	1-2,-4,-7,-9	RC	2	1,085	1987	S62	33	新	-	-	B	B	B	B	B	75
86	5369	山北中学校	食堂棟	1-3	RC	1	219	1987	S62	33	新	-	-	B	B	B	B	B	75
87	5369	山北中学校	屋内運動場、クラブハウス	2-1,-2	W	2	1,210	1987	S62	33	新	-	-	A	A	A	A	A	100
88	5369	山北中学校	食堂棟、渡り廊下	4,5	W	1	92	1995	H7	25	新	-	-	B	B	B	B	B	75
89	5369	山北中学校	特別教室棟	6-1	W	1	528	1996	H8	24	新	-	-	B	B	B	B	B	75
90	5369	山北中学校	柔剣道場	7	S	2	650	1996	H8	24	新	-	-	A	A	A	A	A	100
91	5369	山北中学校	屋内運動場	9	S	1	852	1977	S52	43	旧	-	-	B	B	B	B	B	75
92	K063	高南学校給食調理場	調理場	1,3,4	W	1	237	1979	S54	41	旧	-	-	B	B	B	-	-	75
93	K065	山北学校給食調理場	調理場	17	S	2	645	1992	H4	28	新	-	-	C	C	B	B	B	62
94	K099	保内学校給食調理場	調理場	1	RC	2	534	2002	H14	18	新	-	-	B	B	B	B	C	71
95	K101	岩船学校給食調理場	調理場	13	RC	1	208	1982	S57	38	新	-	-	A	C	B	B	B	67
96	K118	村上東学校給食調理場	調理場	1	RC	1	223	1997	H9	23	新	-	-	B	B	B	B	A	78

※. 健全度の算定方法について（学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書より）

- ・健全度とは、各建物の5つの部位について劣化状況を4段階で評価し、100点満点で数値化した評価指標です。
- ・「①部位の評価点」と「②部位のコスト配分」を下図のように定め、「③健全度」を算定します。なお、「②部位のコスト配分」は、文部科学省の「長寿命化改良事業」の校舎の改修比率算定表を参考に、同算定表における「長寿命化」の7%分を、屋根・屋上、外壁に按分しています。

①部位の評価点

	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

②部位のコスト配分

部位	コスト配分
1 屋根・屋上	5.1
2 外壁	17.2
3 内部仕上げ	22.4
4 電気設備	8.0
5 機械設備	7.3
計	60.0

③健全度

$\text{総和（部位の評価点} \times \text{部位のコスト配分）} \div 60$
--

※100点満点にするためにコスト配分の合計値で割っています。

※健全度は、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示しています。

算出例(村上小学校 管理特別棟)

部位	評価		評価点	×	配分	=		
1 屋根・屋上	C	→	40	×	5.1	=	204	
2 外壁	C	→	40	×	17.2	=	688	
3 内部仕上げ	C	→	40	×	22.4	=	896	
4 電気設備	C	→	40	×	8.0	=	320	
5 機械設備	C	→	40	×	7.3	=	292	
							計	2,400
								÷60
							健全度	40

表4-3-2 学校施設台帳調掲載の改修履歴等

基準年： 2020 年

通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床 面積 (㎡)	西暦	和暦	築年数	耐震 基準	改修等履歴						
												西暦	和暦	事業内容	老朽	空調	トイレ	法令
56	3347	小川小学校	管理教室棟	15	RC	3	1,484	1981	S56	39	旧	2005 H17	大規模改造	○				
57	3347	小川小学校	教室棟	16	RC	3	752	1981	S56	39	旧	2005 H17	大規模改造	○				
58	3347	小川小学校	屋内運動場	18	S	1	718	1982	S57	38	新	2005 H17	大規模改造	○				
59	3347	小川小学校	倉庫棟	24	RC	1	131	1981	S56	39	旧							
60	3347	小川小学校	多目的教室	26	S	1	129	2018	H30	2	新							
61	3359	朝日みどり小学校	管理教室棟	1	RC	2	2,983	1999	H11	21	新	2018 H30	臨時特例交付金		○			
62	3359	朝日みどり小学校	特別教室棟	2	RC	2	742	1999	H11	21	新							
63	3359	朝日みどり小学校	屋内運動場	3	S	2	1,025	2000	H12	20	新	2016 H28	防災機能強化					
64	1114	朝日さくら小学校	管理教室棟	17	RC	3	3,048	2002	H14	18	新	2018 H30	臨時特例交付金		○			
65	1114	朝日さくら小学校	屋内運動場	18	W	1	925	2003	H15	17	新							
66	1114	朝日さくら小学校	屋内運動場	19	RC	1	5	2003	H15	17	新							
67	1115	さんぼく小学校	普通教室棟	15-1	RC	1	286	1990	H2	30	新							
68	1115	さんぼく小学校	トイレ棟	15-2	W	1	7	2004	H16	16	新							
69	1115	さんぼく小学校	階段棟	16-1	RC	2	147	1990	H2	30	新							
70	1115	さんぼく小学校	トイレ棟	16-2	W	1	16	2004	H16	16	新							
71	1115	さんぼく小学校	普通教室、管理棟	17-1	W	2	1,498	1990	H2	30	新	2018 H30	臨時特例交付金		○			
72	1115	さんぼく小学校	階段棟	17-2	W	2	84	2004	H16	16	新							
73	1115	さんぼく小学校	ダムウェーター棟	17-3	W	2	2	2004	H16	16	新							
74	1115	さんぼく小学校	屋内運動場	18-1	W	1	600	1991	H3	29	新							
75	1115	さんぼく小学校	屋内運動場	18-2	RC	1	151	1991	H3	29	新							
76	1115	さんぼく小学校	屋内運動場EXP. J	18-3	RC	1	0	2004	H16	16	新							
77	1115	さんぼく小学校	昇降口棟	20-1	RC	2	138	2004	H16	16	新							
78	1115	さんぼく小学校	屋内運動場渡り廊下	20-2	RC	1	10	2004	H16	16	新							
79	1115	さんぼく小学校	普通教室、特別教室棟	21	W	2	1,452	2004	H16	16	新	2018 H30	臨時特例交付金		○			
80	3808	村上第一中学校	特別教室棟1	1-1	RC	3	1,801	1971	S46	49	旧	1989 H1	大規模改造	○				
81	3808	村上第一中学校	特別教室棟2	1-2	RC	3	317	1971	S46	49	旧	2011 H23	耐震補強				○	
82	3808	村上第一中学校	管理棟	2-1	RC	3	727	1971	S46	49	旧	1989 H1	大規模改造	○				
83	3808	村上第一中学校	昇降口棟	2-2	RC	2	148	1972	S47	48	旧	2012 H24	耐震補強				○	
84	3808	村上第一中学校	渡り廊下	2-3	S	2	10	1984	S59	36	新	1989 H1	大規模改造	○				
85	3808	村上第一中学校	渡り廊下	2-4	RC	3	66	1971	S46	49	旧	1989 H1	大規模改造	○				
86	3808	村上第一中学校	渡り廊下	2-5	RC	3	9	1971	S46	49	旧	2011 H23	地震補強					
87	3808	村上第一中学校	普通教室棟	3-1	RC	3	1,487	1971	S46	49	旧	1989 H1	大規模改造	○				
88	3808	村上第一中学校	普通教室棟2	3-2	RC	3	265	1973	S48	47	旧	2012 H24	耐震補強				○	
89	3808	村上第一中学校	普通教室棟3	3-3	RC	3	265	1980	S55	40	旧	2018 H30	臨時特例交付金		○			
90	3808	村上第一中学校	渡り廊下	3-4	RC	2	40	1971	S46	49	旧	1989 H1	大規模改造	○				
91	3808	村上第一中学校	渡り廊下	3-5	RC	2	5	1971	S46	49	旧	2012 H24	耐震補強					
92	3808	村上第一中学校	ランチルーム棟	4-1	RC	3	738	1972	S47	48	旧	1989 H1	大規模改造	○				
93	3808	村上第一中学校	ランチルーム棟2	4-2	S	1	3	1999	H11	21	新	2011 H23	耐震補強					
94	3808	村上第一中学校	渡り廊下	4-3	RC	2	101	1972	S47	48	旧	1989 H1	大規模改造	○				
95	3808	村上第一中学校	渡り廊下	4-4	RC	2	13	1972	S47	48	旧	2012 H24	耐震補強					
96	3808	村上第一中学校	技術室棟	5	S	1	361	1972	S47	48	旧	1989 H1	大規模改造	○				
97	3808	村上第一中学校	屋内運動場昇降口棟	7-1	RC	1	204	1973	S48	47	旧	2011 H23	耐震補強				○	
98	3808	村上第一中学校	屋内運動場	7-2	S	2	1,586	1973	S48	47	旧	1989 H1	大規模改造	○				
99	3808	村上第一中学校	渡り廊下	7-3	RC	1	2	1973	S48	47	旧	2009 H21	耐震補強					
100	3808	村上第一中学校	武道場	8	S	1	758	1980	S55	40	旧	1989 H1	大規模改造	○				
101	3808	村上第一中学校	給食棟	13	S	1	266	1999	H11	21	新	2015 H27	耐震補強					
102	3810	村上東中学校	校舎棟1	1	RC	3	1,635	1997	H9	23	新	2015 H27	防災機能強化					
103	3810	村上東中学校	校舎棟2	2	RC	3	4,021	1997	H9	23	新	2018 H30	臨時特例交付金		○			
104	3810	村上東中学校	屋内運動場	3	RC	2	1,651	1997	H9	23	新	2018 H30	臨時特例交付金		○			
105	3810	村上東中学校	屋体クラブハウス	3-2	RC	2	229	1997	H9	23	新							
106	3810	村上東中学校	武道場	6	RC	1	556	1998	H10	22	新	2016 H28	防災機能強化					
107	3810	村上東中学校	武道場渡り廊下	7	RC	1	21	1998	H10	22	新							
108	3807	岩船中学校	屋内運動場	1-0	S	1	859	1971	S46	49	旧	2013 H25	地震補強					
109	3807	岩船中学校	トイレ廊下棟	3-0	S	1	51	1971	S46	49	旧	2017 H29	大規模改造					○
110	3807	岩船中学校	特別教室棟	7-0	W	1	468	1961	S36	59	旧	2013 H25	地震補強					
111	3807	岩船中学校	普通教室棟	14	RC	3	940	1978	S53	42	旧	2017 H29	大規模改造		○			○
112	3807	岩船中学校	昇降口棟	15	RC	3	601	1978	S53	42	旧	2018 H30	臨時特例交付金		○			○
113	3807	岩船中学校	管理特別教室棟	16	RC	3	650	1978	S53	42	旧	2011 H23	大規模改造					○
114	3807	岩船中学校	ペントハウス棟	17	RC	1	32	1978	S53	42	旧	2017 H29	大規模改造		○			○
115	3807	岩船中学校	管理特別教室棟	18	RC	3	929	1979	S54	41	旧	2011 H23	耐震補強					○
												2011 H23	大規模改造					○
												2017 H29	大規模改造		○			○

表 4-3-3 学校施設台帳調掲載の改修履歴等

基準年： 2020 年

通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟 番号	構造	階数	延床 面積 (㎡)	西暦	和暦	築年数	耐震 基準	改修等履歴						
												西暦	和暦	事業内容	老朽	空調	トイレ	法令
116	3807	岩船中学校	普通教室棟	20	RC	3	175	1982	S57	38	新	2017	H29	大規模改造		○		○
117	3807	岩船中学校	ステージ棟	22	S	1	108	1984	S59	36	新	2017	H29	大規模改造		○		○
118	3807	岩船中学校	用具置場	23	W	1	32	1989	H元	31	新	2018	H30	臨時特例交付金				
119	3807	岩船中学校	渡り廊下	24	S	1	42	2014	H26	6	新							
120	3807	岩船中学校	渡り廊下	25	W	1	15	2014	H26	6	新							
121	3807	岩船中学校	用具室棟	26	S	1	33	2014	H26	6	新							
122	5317	荒川中学校	屋内運動場	18	RC	2	1,476	1991	H3	29	新							
123	5317	荒川中学校	屋内運動場昇降口	18-2	RC	2	571	1991	H3	29	新							
124	5317	荒川中学校	普通教室棟	19	RC	3	2,615	1993	H5	27	新	2018	H30	臨時特例交付金		○		
125	5317	荒川中学校	管理棟	20	RC	3	1,280	1993	H5	27	新							
126	5317	荒川中学校	特別教室棟	21	RC	3	2,422	1993	H5	27	新							
127	3811	神林中学校	校舎棟 1	1-1	RC	3	2,697	2000	H12	20	新	2018	H30	臨時特例交付金		○		
128	3811	神林中学校	校舎棟 2	1-2	RC	3	2,353	2000	H12	20	新	2018	H30	臨時特例交付金		○		
129	3811	神林中学校	体育館棟	2	RC	2	2,307	1999	H11	21	新							
130	5354	朝日中学校	管理棟	1	RC	3	3,144	1989	H元	31	新							
131	5354	朝日中学校	特別教室棟	1-2	RC	2	187	1989	H元	31	新							
132	5354	朝日中学校	普通教室棟	2	RC	3	1,801	1989	H元	31	新	2018	H30	臨時特例交付金		○		
133	5354	朝日中学校	特別教室棟	3	RC	2	751	1989	H元	31	新							
134	5354	朝日中学校	渡り廊下	4	RC	1	72	1989	H元	31	新							
135	5354	朝日中学校	屋内運動場	6	RC	3	1,884	1990	H2	30	新	2016	H28	防災機能強化				
136	5354	朝日中学校	クラブハウス	7	RC	3	364	1990	H2	30	新							
137	5369	山北中学校	管理普通教室棟	1-1	RC	3	2,033	1987	S62	33	新	2018	H30	臨時特例交付金		○		
138	5369	山北中学校	特別教室棟	1-2	RC	2	221	1987	S62	33	新							
139	5369	山北中学校	食堂棟	1-3	RC	1	219	1987	S62	33	新							
140	5369	山北中学校	特別教室棟	1-4	RC	2	792	1987	S62	33	新							
141	5369	山北中学校	集会室棟	1-5	RC	3	109	1995	H7	25	新							
142	5369	山北中学校	調理実習棟	1-6	S	1	46	1995	H7	25	新							
143	5369	山北中学校	工作機械室	1-7	S	1	34	1995	H7	25	新							
144	5369	山北中学校	昇降口	1-8	RC	1	24	1995	H7	25	新							
145	5369	山北中学校	倉庫	1-9	S	1	38	1995	H7	25	新							
146	5369	山北中学校	屋内運動場	2-1	W	2	1,010	1987	S62	33	新	2017	H29	大規模改造		○		
147	5369	山北中学校	クラブハウス	2-2	W	1	200	1987	S62	33	新							
148	5369	山北中学校	食堂棟	4	W	1	81	1995	H7	25	新							
149	5369	山北中学校	渡り廊下	5	S	1	11	1995	H7	25	新							
150	5369	山北中学校	特別教室棟	6	W	1	528	1996	H8	24	新	2018	H30	臨時特例交付金		○		
151	5369	山北中学校	柔剣道場	7	S	2	650	1996	H8	24	新	2016	H28	防災機能強化				
152	5369	山北中学校	屋内運動場	9	S	1	852	1977	S52	43	旧	2012	H24	耐震補強				
153	K063	高南学校給食共同調理場	調理場	1	S	1	208	1979	S54	41	旧							
154	K063	高南学校給食共同調理場	調理場	3	W	1	14	1991	H3	29	新							
155	K063	高南学校給食共同調理場	調理場	4	W	1	15	2007	H19	13	新							
156	K065	山北学校給食共同調理場	調理場	17	S	2	645	1992	H4	28	新							
157	K099	保内学校給食共同調理場	調理場	1	RC	2	534	2002	H14	18	新							
158	K101	岩船学校給食共同調理場	調理場	13	RC	1	208	1982	S57	38	新							
159	K118	村上東学校給食共同調理場	調理場	1-0	RC	1	223	1997	H9	23	新							

4.6 課題の整理

- 劣化状況を踏まえた課題を整理します。

課題1 屋根・屋上、外壁等の重要部位への早急な対応

- 建物の屋根・屋上や外壁の劣化は、建物の躯体を維持していくうえで重要な部位であり、雨漏りや漏水が発生すると、劣化を早めてしまう恐れがあります。
- 今回の調査において、学校校舎の屋根・屋上や外壁はC評価が多くみられ、村上第一中学校の校舎ではD評価がみられ、文部科学省が発行している「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」では、D評価の部位修繕は5年以内、C評価の部位修繕は10年以内実施することが望ましいとされています。
- そのため、屋根・屋上と外壁への早急な対応が求められます。

課題2 内部仕上の改善

- 通常内部仕上については、屋根・屋上、外壁に比べると、劣化は進みにくい状況が見受けられます。しかし、長期間にわたり使用し続けることによる経年劣化は進むため、建具の傷や痛みは進行し、不具合が生じてきます。
- 内部仕上がC評価となっているのは、小学校では村上小、村上南小、岩船小の校舎で、中学校では村上第一中、岩船中でみられ、できるだけ早い時期での対応が求められます。ただし、屋根・屋上や外壁のような劣化の促進につながる可能性は低いので、児童・生徒の安全性に差支えがある状況ではない場合には、改修等の先送りも可能となりますが、早めの改修を行うことは検討すべきとされます。

課題3 電気設備・機械設備の定期的な点検の実施

- 電気設備と機械設備は、今回の劣化調査では経年劣化による判断だけ行われていません。これらの設備が故障して使えなくなった場合には、学校として機能しなくなるばかりか、児童・生徒たちに危険が及ぶ可能性もあります。
- そのため、日常より法令に基づく点検を実施して、機能不全が起きないようにメンテナンスを実施していくことが必要です。特に、C評価を受けている建物については、注意が必要です。

第5章 維持・更新コストの把握

- 文部科学省の試算ソフトを活用し、従来型と長寿命化型の維持・更新コストを試算します。

5.1 従来型のコスト

- 従来型では、すべての建物を建築後 50 年で改築した場合を想定し算出します。
- 従来型の維持・更新コストは、今後 40 年間で約 638 億円、年平均約 16 億円となります。
- 過去 5 年間の施設関連経費の平均は約 7.0 億円で、1 年あたり約 2.3 倍の費用がかかることとなります。今後、大規模改造や改築が周期的に巡ってきて、その度に多額の費用が見込まれます。

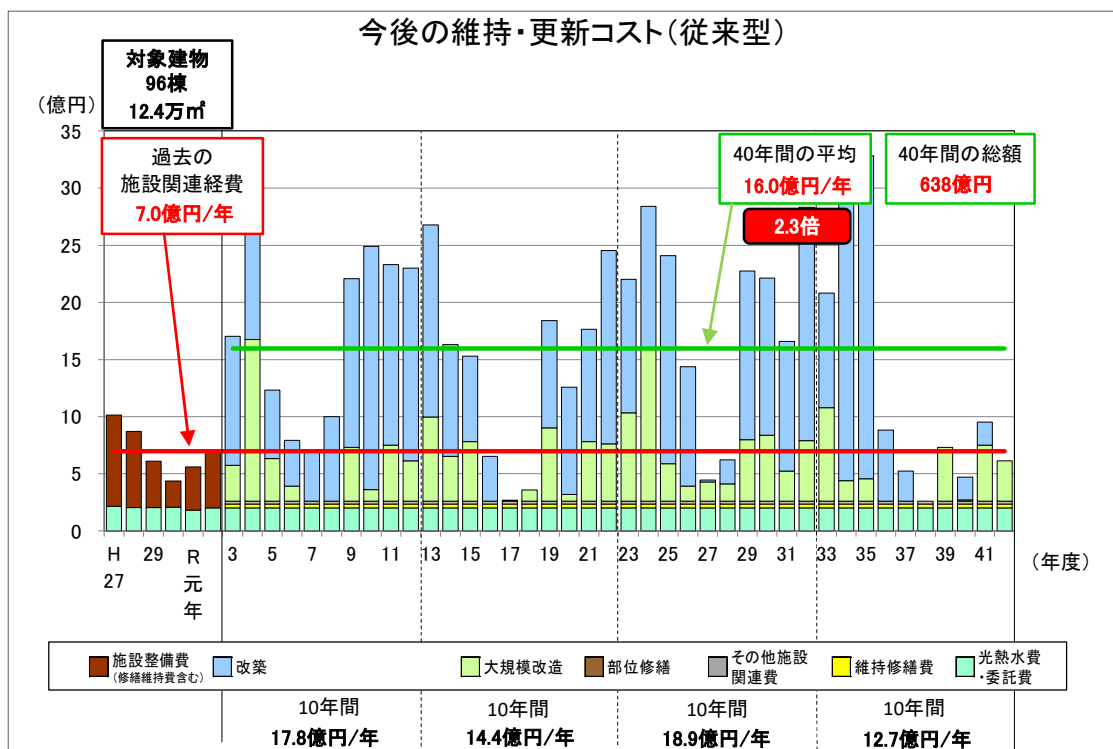


図5-1 今後の維持・更新コスト (従来型)

【コスト試算条件】

- ・ 基準年度：2020 年
- ・ 試算期間：基準年の翌年から 40 年間
- ・ 改築：更新周期 50 年
改築単価 330,000 円/㎡（公共施設等更新費用試算ソフト仕様書）
工事期間 2 年
実施年数より古い建物（築 50 年以上）の改修は 10 年以内に実施
- ・ 大規模改造：実施年数 20 年周期
工事期間 1 年

5.2 長寿命化型のコスト

- 長寿命化型では、劣化状況や健全性を考慮して長寿命化判定を行い、建築後 50 年で長寿命化改修し 80 年まで使用する場合について算出します。長寿命化判定結果は表 5-1-1~2 に示します。
- 長寿命化型の維持・更新コストは、40 年間で約 477 億円、年平均は約 12 億円となります。
- 過去 5 年間の施設関連経費の平均は約 7.0 億円で、1 年あたり約 1.7 倍の費用がかかる見込みです。

表 5-1-1 長寿命化判定結果

建物基本情報										構造躯体の健全性					劣化状況評価					備考			
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備		機械設備	健全度(100点満点)	
								西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度(N/mm ²)								試算上の区分
1	1101	村上小学校	管理特別棟	21	RC	3	2,226	1980	S55	40	旧	済	済	H21	39.3	長寿命	C	C	C	C	C	40	
2	1101	村上小学校	昇降口棟	22	RC	3	686	1980	S55	40	旧	済	済	H21	44	長寿命	B	C	C	C	C	43	
3	1101	村上小学校	渡り廊下、プレイルーム	23	RC	1	212	1980	S55	40	旧	済	-	H21	57.7	長寿命	C	C	C	C	C	40	
4	1101	村上小学校	普通教室棟	24	RC	3	2,524	1980	S55	40	旧	済	済	H21	32.9	長寿命	C	C	C	C	C	40	
5	1101	村上小学校	屋内運動場	25	S	1	1,183	1981	S56	39	旧	済	済			長寿命	A	A	B	B	B	84	
6	1101	村上小学校	給食室棟、配膳室	26-1,-2	RC	1	232	1981	S56	39	旧	-	-	H25	44.5	長寿命	C	B	C	C	C	50	
7	1111	村上南小学校	教室棟	1-1	RC	3	1,469	1977	S52	43	旧	済	済			長寿命	A	B	C	C	B	59	
8	1111	村上南小学校	便所棟、来校者昇降口	1-2,1-3	RC	3	494	1977	S52	43	旧	済	済			長寿命	A	B	C	C	B	59	
9	1111	村上南小学校	教室棟	2-1	RC	3	1,303	1978	S53	42	旧	済	済			長寿命	A	B	C	C	B	59	
10	1111	村上南小学校	管理特別教室棟	2-2	RC	3	1,074	1978	S53	42	旧	済	済			長寿命	A	B	C	C	B	59	
11	1111	村上南小学校	管理特別教室棟	4	RC	3	1,405	1979	S54	41	旧	済	済			長寿命	A	B	C	C	B	59	
12	1111	村上南小学校	プレイルーム	5	S	1	173	1979	S54	41	旧	-	-			長寿命	A	C	C	C	C	45	
13	1111	村上南小学校	配膳室	6	RC	3	63	1979	S54	41	旧	済	済			長寿命	A	B	C	C	C	55	
14	1111	村上南小学校	給食棟	7	S	1	180	1979	S54	41	旧	-	-			長寿命	A	B	C	C	C	55	
15	1111	村上南小学校	屋内運動場	8	S	1	1,120	1979	S54	41	旧	済	済			長寿命	A	B	C	A	B	67	
16	1102	岩船小学校	屋内運動場、用具室	4-1,-2	S	2	857	1963	S38	57	旧	済	済	H22	25	長寿命	A	C	A	B	C	72	
17	1102	岩船小学校	教室棟	6-1,-3,-4	RC	3	1,787	1966	S41	54	旧	済	済	H22	27.1	長寿命	B	C	C	C	B	47	
18	1102	岩船小学校	特別教室棟	11	RC	3	1,230	1982	S57	38	新	済	済	H22	38.7	長寿命	B	C	B	B	B	65	
19	1102	岩船小学校	管理特別教室棟、昇降口棟、渡り廊下	12-1,-2,-3,-4	RC	3	2,364	1983	S58	37	新	-	-	H22	33.6	長寿命	B	C	B	B	B	65	
20	1103	瀬波小学校	教室棟	1-1,-2,-3	RC	3	2,035	1975	S50	45	旧	済	済	H25	31.1	長寿命	A	B	A	C	A	85	
21	1103	瀬波小学校	管理特別教室棟、渡り廊下	3-1,-2,-3	RC	2	1,818	1976	S51	44	旧	済	-			長寿命	A	B	A	C	A	85	
22	1103	瀬波小学校	屋内運動場	9	S	1	960	1987	S62	33	新	-	-			長寿命	B	A	B	A	C	81	
23	1103	瀬波小学校	給食棟	12	S	1	60	2003	H15	17	新	-	-			長寿命	A	B	B	C	C	68	
24	1113	山辺里小学校	管理教室棟	1-1	RC	3	2,882	2011	H23	9	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	
25	1113	山辺里小学校	昇降口棟	1-2	RC	3	446	2011	H23	9	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	
26	1113	山辺里小学校	食堂特別教室棟	1-3	RC	3	1,442	2011	H23	9	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	
27	1113	山辺里小学校	厨房特別教室棟	1-4	RC	1	336	2011	H23	9	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	
28	1113	山辺里小学校	屋内運動場	2	S	1	1,031	2011	H23	9	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	
29	3320	保内小学校	校舎棟	17-1	RC	3	6,081	2002	H14	18	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	
30	3320	保内小学校	屋内運動場、用具室地域・学校連携施設	18-1,-2	S	2	1,632	2002	H14	18	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	
31	3321	金屋小学校	教室棟	19	RC	4	1,847	1977	S52	43	旧	-	-	H22	47.8	長寿命	B	B	B	B	B	75	
32	3321	金屋小学校	給食棟	20	RC	1	155	1977	S52	43	旧	-	-	H22	47.8	長寿命	B	B	B	B	B	75	
33	3321	金屋小学校	教室棟2	21	RC	4	1,703	1977	S52	43	旧	-	-	H22	47.8	長寿命	B	B	B	B	B	75	
34	3321	金屋小学校	屋内運動場、渡り廊下	31-1,32-1	S	1	1,215	2008	H20	12	新	-	-			長寿命	A	A	A	B	A	97	
35	3333	平林小学校	校舎棟	23-1	RC	3	3,426	2002	H14	18	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	
36	3333	平林小学校	多目的ホール	24	RC	1	257	2002	H14	18	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	
37	3333	平林小学校	屋内運動場	27	W	1	1,164	2003	H15	17	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	
38	3336	神納小学校	校舎棟	18,18-2	RC	3	2,657	1992	H4	28	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	
39	3336	神納小学校	ランチルーム、厨房	19-1,-2	RC	1	271	1992	H4	28	新	-	-			長寿命	B	B	B	A	A	81	
40	3336	神納小学校	屋内運動場	20-1,-2	RC	2	1,153	1992	H4	28	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	

表5-1-2 長寿命化判定結果

建物基本情報										構造躯体の健全性				劣化状況評価					備考			
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上		電気設備	機械設備	健全度(100満点)
								西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度(N/mm ²)							
41	3347	小川小学校	管理教室棟	15,24	RC	3	1,615	1981	S56	39	旧	-	-	H16	36.3	長寿命	B	B	A	B	B	84
42	3347	小川小学校	教室棟	16	RC	3	752	1981	S56	39	旧	-	-	H16	36.3	長寿命	B	B	B	B	B	75
43	3347	小川小学校	屋内運動場	18	S	1	718	1982	S57	38	新	-	-			長寿命	B	B	B	A	B	78
44	3347	小川小学校	多目的教室	26	S	1	129	2018	H30	2	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100
45	3359	朝日みどり小学校	管理教室棟	1	RC	2	2,983	1999	H11	21	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
46	3359	朝日みどり小学校	特別教室棟	2	RC	2	742	1999	H11	21	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
47	3359	朝日みどり小学校	屋内運動場	3	S	2	1,025	2000	H12	20	新	-	-			長寿命	B	B	B	A	B	78
48	1114	朝日ざくら小学校	管理教室棟	17	RC	3	3,048	2002	H14	18	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
49	1114	朝日ざくら小学校	屋内運動場	18,19	W	1	930	2003	H15	17	新	-	-			長寿命	B	B	B	C	B	70
50	1115	さんぼく小学校	普通教室棟	15-1,-2	RC	1	293	1990	H2	30	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
51	1115	さんぼく小学校	階段棟、トイレ棟	16-1,-2	RC	2	163	1990	H2	30	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
52	1115	さんぼく小学校	普通教室・管理室棟、階段棟、食堂棟	17-1,-2,-3	W	2	1,584	1990	H2	30	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
53	1115	さんぼく小学校	屋内運動場	18-1,-2,-3	W	1	751	1991	H3	29	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
54	1115	さんぼく小学校	渡り廊下、昇降口棟	20-1,-2	RC	2	148	2004	H16	16	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
55	1115	さんぼく小学校	普通教室・特別教室棟	21	W	2	1,452	2004	H16	16	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
56	3808	村上第一中学校	特別教室棟1	1-1,-2,2-4-5	RC	3	2,193	1971	S46	49	旧	済	済	H22	32.6	長寿命	C	D	C	C	C	31
57	3808	村上第一中学校	管理棟、昇降口棟	2-1,-2,-3	RC	3	885	1971	S46	49	旧	済	済	H22	36.3	長寿命	D	D	C	C	C	29
58	3808	村上第一中学校	普通教室棟、渡り廊下	3-1,-2,-3,-4-5	RC	3	2,062	1971	S46	49	旧	済	済	H22	41.8	長寿命	C	D	C	C	C	31
59	3808	村上第一中学校	ランテールーム棟、渡り廊下	4-1,-2,-3,-4	RC	3	855	1972	S47	48	旧	済	済	H22	32.8	長寿命	C	C	B	C	C	53
60	3808	村上第一中学校	技術室棟	5	S	1	361	1972	S47	48	旧	済	済			長寿命	C	C	C	C	C	40
61	3808	村上第一中学校	体育館棟	7-1,-2,-3	S	2	1,792	1973	S48	47	旧	済	済			長寿命	B	C	C	C	B	47
62	3808	村上第一中学校	武道場棟	8	S	1	758	1980	S55	40	旧	-	-			長寿命	A	B	B	B	B	77
63	3808	村上第一中学校	給食棟	13	S	1	266	1999	H11	21	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
64	3810	村上東中学校	校舎棟1	1	RC	3	1,635	1997	H9	23	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
65	3810	村上東中学校	校舎棟2	2	RC	3	4,021	1997	H9	23	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
66	3810	村上東中学校	体育館、屋体クラブハウス	3-1,-2	RC	2	1,880	1997	H9	23	新	-	-			長寿命	B	B	B	C	B	70
67	3810	村上東中学校	武道場、渡り廊下	6,7	RC	1	577	1998	H10	22	新	-	-			長寿命	B	B	B	A	A	81
68	3807	岩船中学校	屋内運動場、トイレ廊下棟、用具室棟	1,3,22,23,26	S	1	1,083	1971	S46	49	旧	-	-			長寿命	B	A	B	C	B	78
69	3807	岩船中学校	特別教室棟	7	W	1	468	1961	S36	59	旧	-	-			長寿命	C	C	C	C	C	40
70	3807	岩船中学校	普通教室棟、渡り廊下	14,20,24,25	RC	3	1,172	1978	S53	42	旧	-	-			長寿命	A	A	C	C	A	70
71	3807	岩船中学校	昇降口棟	15	RC	3	601	1978	S53	42	旧	-	-			長寿命	A	A	C	C	A	70
72	3807	岩船中学校	管理特別教室棟	16,17,18	RC	3	1,611	1978	S53	42	旧	-	-			長寿命	A	A	C	C	A	70
73	5317	荒川中学校	屋内運動場、昇降口	18,-2	RC	2	2,047	1991	H3	29	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
74	5317	荒川中学校	普通教室棟	19	RC	3	2,615	1993	H5	27	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
75	5317	荒川中学校	管理棟	20	RC	3	1,280	1993	H5	27	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
76	5317	荒川中学校	特別教室棟	21	RC	3	2,422	1993	H5	27	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
77	3811	神林中学校	校舎棟1	1-1	RC	3	2,697	2000	H12	20	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
78	3811	神林中学校	校舎棟2	1-2	RC	3	2,353	2000	H12	20	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
79	3811	神林中学校	体育館棟	2	RC	2	2,307	1999	H11	21	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
80	5354	朝日中学校	管理棟、特別教室棟	1,-2	RC	3	3,331	1989	H元	31	新	-	-			長寿命	C	B	B	B	B	72
81	5354	朝日中学校	普通教室棟	2	RC	3	1,801	1989	H元	31	新	-	-			長寿命	C	B	B	B	B	72
82	5354	朝日中学校	特別教室棟	3,4	RC	2	823	1989	H元	31	新	-	-			長寿命	C	B	B	B	B	72
83	5354	朝日中学校	屋内運動場、クラブハウス	6,7	RC	3	2,248	1990	H2	30	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
84	5369	山北中学校	管理普通教室棟	1-1,-5,-6,-a	RC	3	2,212	1987	S62	33	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
85	5369	山北中学校	特別教室棟	1-2,-4,-7-a	RC	2	1,085	1987	S62	33	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
86	5369	山北中学校	食堂棟	1-3	RC	1	219	1987	S62	33	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
87	5369	山北中学校	屋内運動場、クラブハウス	2-1,-2	W	2	1,210	1987	S62	33	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100
88	5369	山北中学校	食堂棟、渡り廊下	4,5	W	1	92	1995	H7	25	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
89	5369	山北中学校	特別教室棟	6-1	W	1	528	1996	H8	24	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
90	5369	山北中学校	柔剣道場	7	S	2	650	1996	H8	24	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100
91	5369	山北中学校	屋内運動場	9	S	1	852	1977	S52	43	旧	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
92	K063	高南学校給食調理場	調理場	1,3,4	W	1	237	1979	S54	41	旧	-	-			長寿命	B	B	B	-	-	75
93	K065	山北学校給食調理場	調理場	17	S	2	645	1992	H4	28	新	-	-			長寿命	C	C	B	B	B	62
94	K099	保内学校給食調理場	調理場	1	RC	2	534	2002	H14	18	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	C	71
95	K101	岩船学校給食調理場	調理場	13	RC	1	208	1982	S57	38	新	-	-			長寿命	A	C	B	B	B	67
96	K118	村上東学校給食調理場	調理場	1	RC	1	223	1997	H9	23	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	A	78

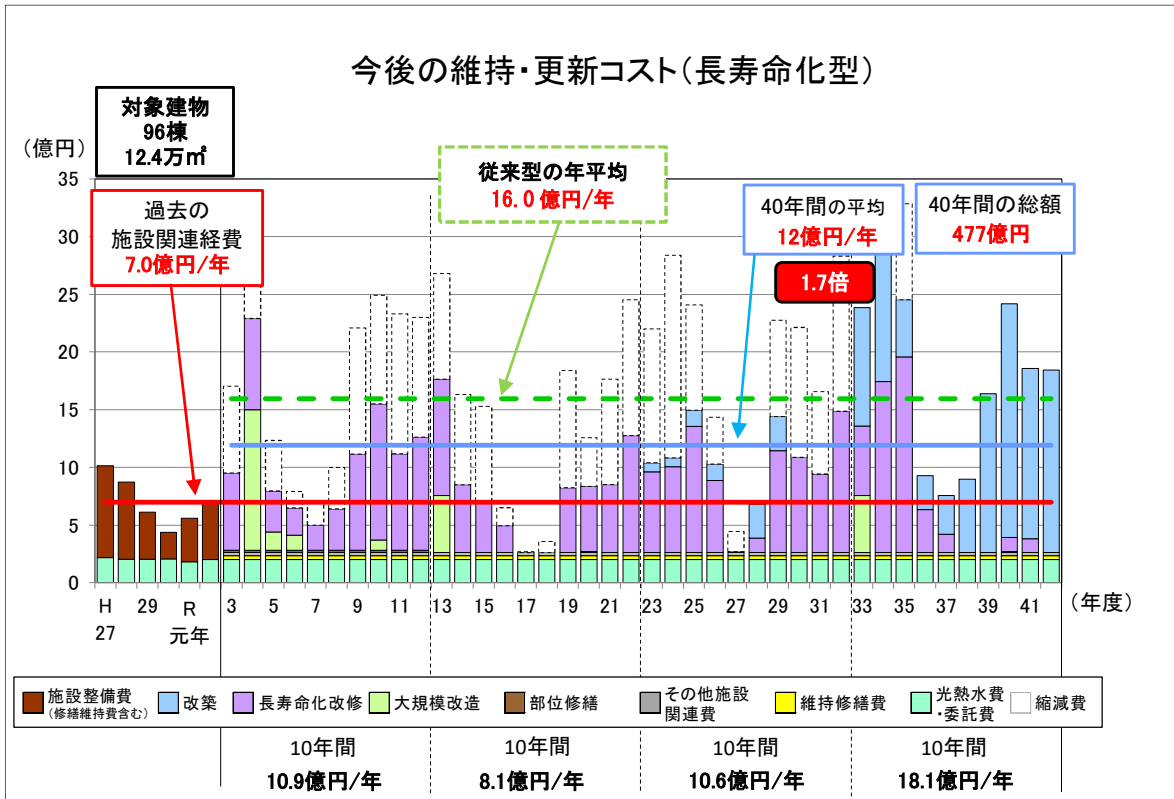


図5-2 今後の維持・更新コスト(長寿命化型)

コスト試算条件(長寿命化型)

<グラフの年表示>

基準年度: 2020 | 和暦

試算期間: 基準年の翌年度から40年間

改築

更新周期: <改築、要調査> 50年 | <長寿命> 80年 ※1

工事期間: 2年 | 実施年数より古い建物の改築を 10年以内に実施

※1 試算上の区分(改築、長寿命)ごとに更新周期を設定する。試算上の区分が未記入の場合は「改築」と同条件で算出する。

長寿命化改修

改修周期: <長寿命> 50年

工事期間: 2年 | 実施年数より古い建物の改修を 10年以内に実施

大規模改造

改修周期: 20年周期
(ただし、改築、長寿命化改修の前後10年間に重なる場合は実施しない)

部位修繕 ※2

D評価: 今後 5年以内に部位修繕を実施

C評価: 今後 10年以内に部位修繕を実施

(ただし、改築・長寿命化改修・大規模改造を今後10年以内に実施する場合を除く)

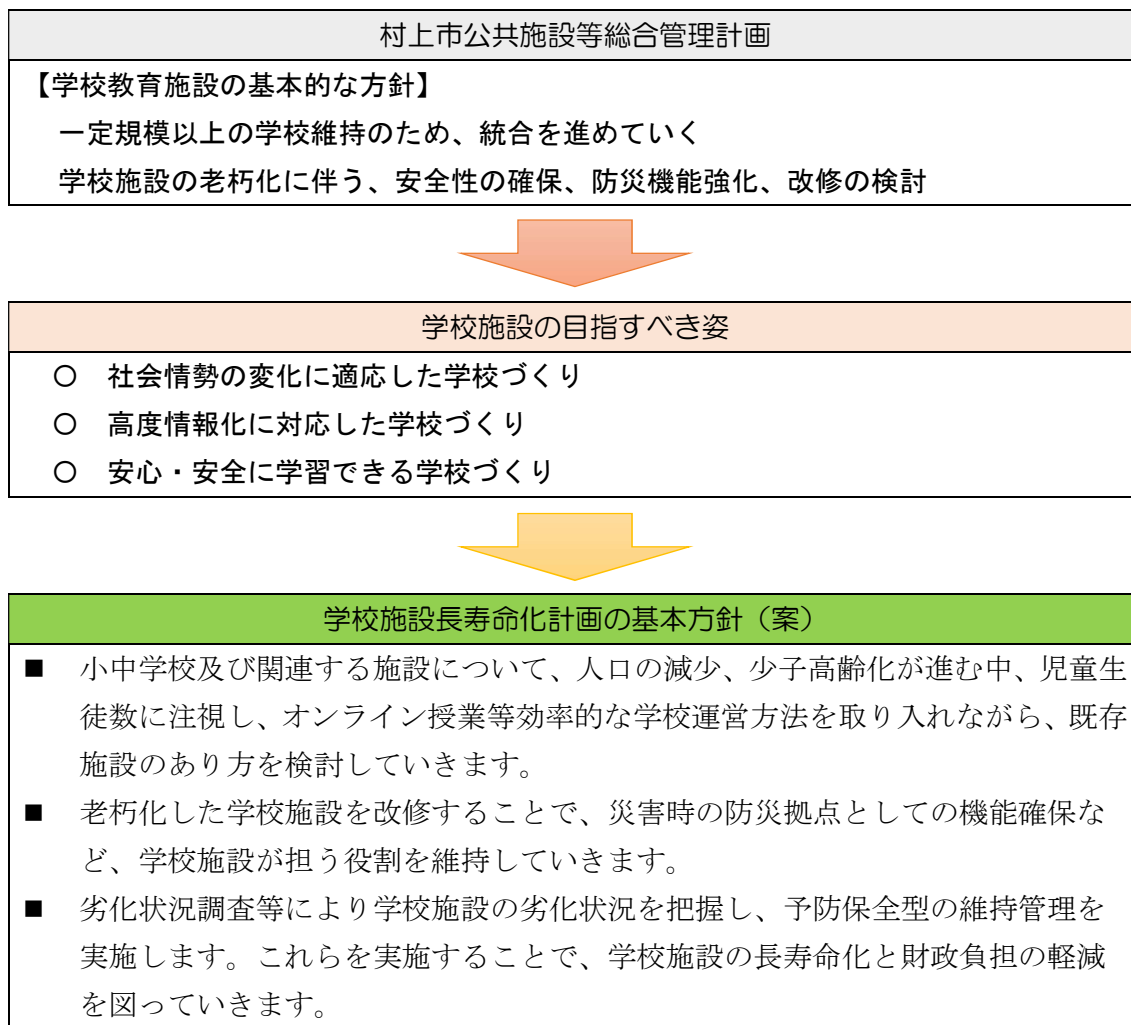
A評価: 今後 10年以内の長寿命化改修から部位修繕相当額を差し引く

※2 躯体以外の劣化状況が未記入の場合は、部位修繕は算出されない。

第6章 学校施設整備の基本的な方針等

6.1 学校施設の長寿命化計画の基本方針

- 総合管理計画における基本原則及び学校施設の目指すべき姿を踏まえ、学校施設の長寿命化計画の基本方針を、以下のとおり定めます。



6.2 学校施設の規模・配置計画等の方針

- 人口の減少、少子高齢化が進む中で、子どもたちの良好な学習環境の提供を持続するため、機能を維持していきます。しかし、小学校プール等の付属施設は1校1施設の考えから、学校間の共同利用化を視野に入れ、利用方法を検討していきます。また、学校給食調理場についても、老朽化した施設から共同調理場化を視野に入れ配置を検討します。
- 今後、児童生徒数が減少し、小規模化が顕著となる学校については、学校や地域の実情等を総合的に勘案しながら、学校規模及び配置の適正化を図ります。

6.3 改修等の基本的な方針

(1) 長寿命化及び予防保全の方針

- 学校施設の実態を踏まえつつ、目指すべき姿を実現していくための改修等の基本的な方針として、長寿命化や予防保全の方針、目標使用年数、改修周期等を示します。

① 長寿命化の方針

- 改築を前提とした老朽化対策から計画的な維持保全を行い、長寿命化を図る施設を設定し、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減・予算の平準化を図ります。
- 計画対象施設のうち、今後 30 年以上使い続ける建物は、長寿命化改修の実施を検討します。
- 長寿命化を図る施設については、大規模改造（機能回復）、長寿命化改修（機能向上）の実施により、経年の機能や性能の劣化を抑制するとともに、省エネルギー化やバリアフリー化等の社会的要求への対応をあわせて行います。

② 予防保全の方針

- 建物をできる限り長く使うため、適切な維持管理を行っていくことが重要です。そのためには、損傷や故障の発生に伴い修繕を行う「事後保全」ではなく、損傷が軽微である早期段階から予防的な修繕等を実施することで、機能・性能の保持・回復を図る「予防保全」を導入します。
- 「予防保全」を行うことにより、突発的な事故や費用発生を減少させ、施設の不具合による被害のリスクの緩和や、改修や維持管理に係る費用を平準化し、中長期的なトータルコストを低減することに努めます。

(2) 目標使用年数、改修周期の設定

① 目標使用年数の設定

- 「建築物の耐久計画に関する考え方（社団法人日本建築学会）」によると、鉄筋コンクリート造の学校の場合、望ましい目標耐用年数の範囲は 50～80 年であるものの、適切な維持管理がなされ、コンクリート及び鉄筋の強度が確保される場合には 80 年程度使用できるとされています。
- 本計画においては、上記考え方にに基づき目標使用年数を 80 年に設定します。

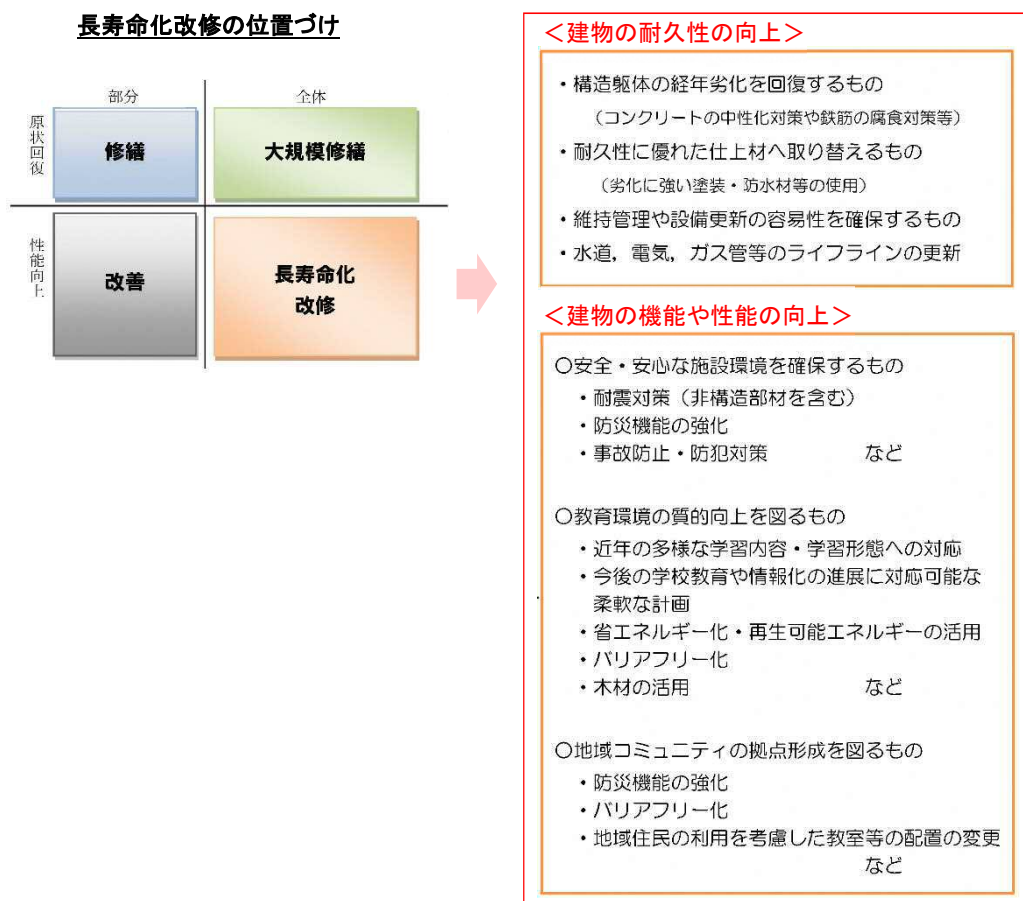
② 改修周期の設定

- 長寿命化を図る建物については、機能・性能の低下を防ぎ、建物を良い状態に保ちながら目標使用年数まで使用するために、適宜、大規模改造（原状回復等）や長寿命化改修（機能向上等）を実施します。
- 長寿命化改修を実施する場合は、基本的に建築後 45～50 年頃の実施して、目標使用年数の築 80 年までの使用を目指します。

第7章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

7.1 改修等の整備水準

- 本市では、「第6章 学校施設整備の基本的な方針等」で示したように、快適性、安全・安心、持続可能などの観点から、適切な時期に長寿命化改修を実施し、目標耐用年数を概ね80年とした施設の長寿命化を図ります。また、老朽化が進み築年数が約50年程度の建物については、長寿命化よりも改築や減築などを行うことで費用が抑えられることがあるため、適宜検討を重ねて適切な対応を行います。
- 長寿命化改修では、躯体の経年劣化の回復やライフラインの更新等といった建物の建築当初の水準に戻すだけでなく、省エネルギー化や学習環境の向上など、現在の社会的ニーズに対応するために基本的性能の向上を図ります。



※「学校施設の長寿命化改修の手引(H26.1)」文部科学省より抜粋

(1) 建物の耐久性の向上

- 長寿命化改修の実施にあたっては、コンクリート中性化対策や鉄筋の腐食対策を行うことで、構造躯体における経年劣化の回復、劣化に強い塗装・防水材等の使用を通じ、耐久性に優れた仕上げ材への取り替えを進めていきます。
- また、維持管理や設備更新が容易になるよう、水道、電気、ガス管等のライフラインの更新も進め、建物の耐久性の向上を図っていきます。
- その他、ライフサイクルコストの向上や建物のエネルギー効率の向上、環境負荷低減の観点から、それぞれの部位ごとに耐久性の向上を図っていきます。

表 5 - 1 建物の耐久性向上策

部 位	耐久性の向上策
屋根・屋上	[防水材の設置] <ul style="list-style-type: none"> ・ 躯体や建物内部への漏水を防止し、建物の劣化を抑えるために、防水材を全面的に設置します ・ 防水材の材料は、今後の供用年数を考慮し、塗膜防水、シート防水及びアスファルト防水等を想定します
外壁・内部仕上	[壁面材による被覆] <ul style="list-style-type: none"> ・ ひび割れ、浮き及び剥落等の重度な劣化を未然に防止するため、壁面材で部分的又は全面的に被覆し、躯体の劣化現象の進行を遅らせます ・ 壁面材の材料は、塗膜仕上、モルタル仕上及びコンクリート打放し仕上等を想定します
電気設備 機械設備	[物理的耐用年数の長い機器の選定] <ul style="list-style-type: none"> ・ 設備機器の老朽化対策では、日常点検、消耗部品の定期交換によって故障を未然に防ぐとともに、必要に応じて物理的耐用年数の長い機器を選定します

(2) 建物の機能や性能の向上

- 学校施設においては、耐震対策や防災機能の強化、事故防止・防犯対策などを通じ、安全・安心な施設環境の確保を進めていきます。
- また、近年の ICT への対応など新たな学習内容や学習形態に対応できる施設づくりを進めるとともに、省エネルギー化や再生可能エネルギーの活用を図るとともに、バリアフリー化やユニバーサルデザインの導入を図ることで、子どもたちの教育環境の向上に努めます。

7.2 維持管理の項目・手法等

- 長寿命化を図るためには、計画的に改修工事などを行うだけでなく、日常的・定期的に施設の点検や清掃、情報管理等を行う必要があります。そのため、建築基準法第12条に基づく点検、電気設備や機械設備等の定期点検を実施するとともに、建物の劣化状況調査も定期的実施します。
- 点検等の結果や劣化状況調査結果に基づいて、対象部位ごとに予防保全、事後保全の対処方法を決定し、計画的に修繕を行います。
- 劣化状況調査や点検等の結果及び修繕履歴等については、市で保有する竣工図等の各種データと合わせて蓄積し、今後の長寿命化改修の時期の検討に活用します。
- 建物は、耐用年数が異なる様々な部位・設備で構成されているため、劣化した場合の安全性、執務等の施設機能への影響等を踏まえ、下表の部位・設備ごとの対応手法を基本として保全します。

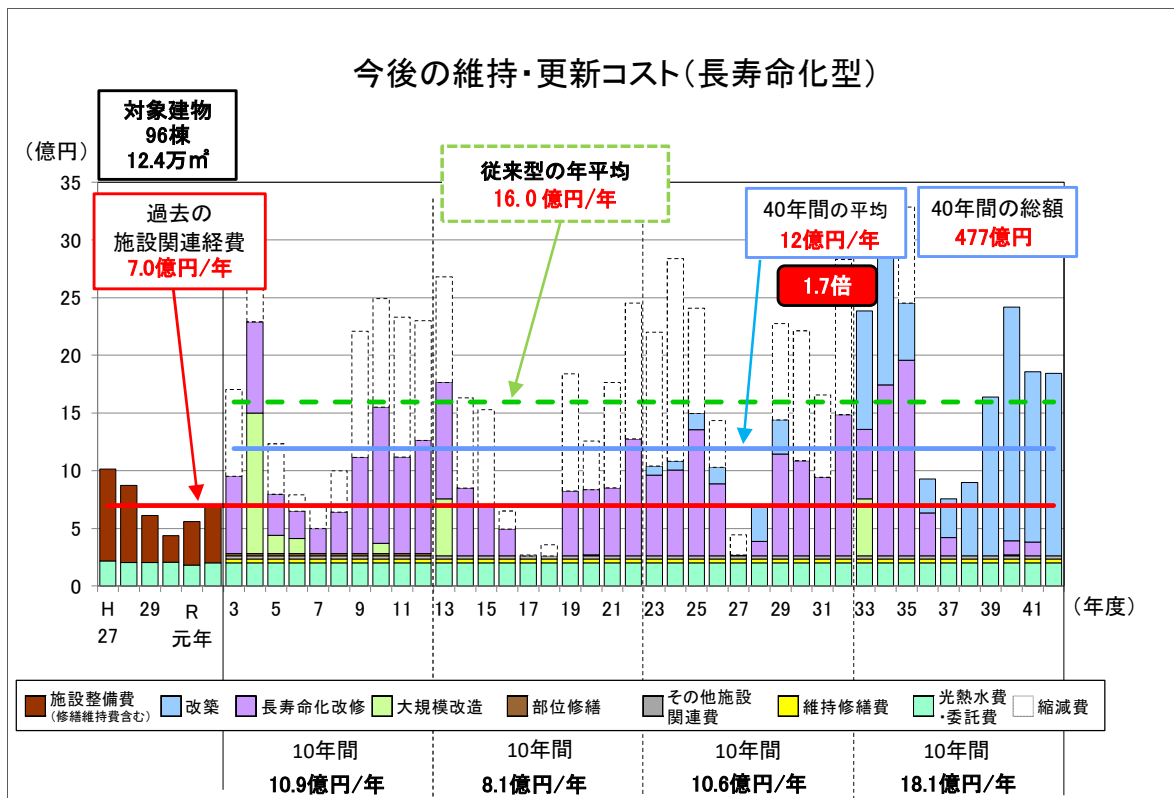
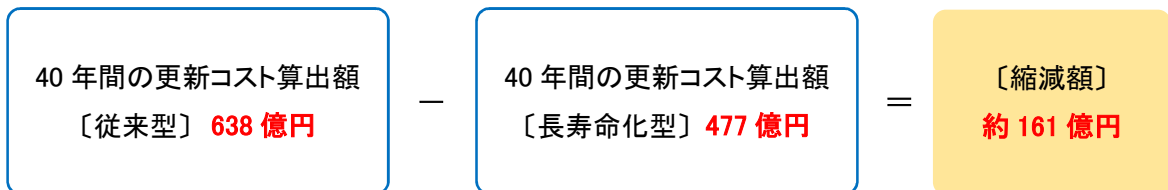
表5-2 対象部位別の対応手法

部位・設備	劣化の考え方	保全手法	主な内容
屋根・屋上	<ul style="list-style-type: none"> ○劣化が進めば、防水効果が薄れて漏水を引き起こし、構造躯体の劣化や室内の仕上げ材及び設備機器の損傷を招く ○構造躯体の脆弱化を予防するため、漏水を未然に防ぐなどの早期の対応が求められる 	予防保全	○防水材、塗装、シーリング材の定期的な更新など
		事後保全	○破損箇所の修繕など
外壁・外部建具	<ul style="list-style-type: none"> ○劣化が進めば、防水効果が薄れて漏水を引き起こし、構造躯体の劣化や室内の仕上げ材及び設備機器の損傷を招く ○タイル等の仕上材の落下により、人的被害が発生する危険性が高まる 	予防保全	<ul style="list-style-type: none"> ○塗装、シーリング材の定期的な更新など ○タイル等仕上げ材の剥離箇所の定期的な調査と修繕など
		事後保全	○破損箇所の修繕など
内部	<ul style="list-style-type: none"> ○美観への影響等を除けば、破損等が生じてからの対応でも大きな支障がない 	事後保全	○破損箇所の修繕など
電気設備 ・機械設備	<ul style="list-style-type: none"> ○適切な維持管理が行われていないと機能低下・機能停止による施設機能が停止する等の深刻な運営上の影響がある ○各点検等の義務付け、厳守すべき保安規程、清掃の義務付け等がある 	予防保全	○点検・部品交換、オイル交換、機器交換など

第8章 長寿命化の実施計画

8.1 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果

- 文部科学省の試算ソフトによると、従来型の修繕・更新コストは、今後40年間で約638億円、1年あたり約16億円が必要となります。
- 一方、長寿命化型の維持・更新コストは、今後40年間で約477億円、1年あたり約12億円となります。
- 従来型と長寿命化型の試算結果を比較すると、40年間のコストは約161億円、1年あたり約4億円の費用縮減が見込まれます。
- 今後の見込みとして、長寿命化改修が中心となり周期的にコストが嵩むことが見込まれ、2051（令和33）年頃から改築の時期を迎えることになります。現時点で築50年近い建物については、間もなく長寿命化を迎えますが、長寿命化を実施しても30年後には改築の時期を迎え、試算期間の40年間に長寿命化改修と改築が計上され、コストの増大を招くことが懸念されます。したがって、築45年以上の建物については、長寿命化改修の実施について検討し、長寿命化改修を実施せず、改築とする手法も検討して平準化を進める必要があります。また、学校の統合なども考慮して検討を進める必要があります。



コスト試算条件(長寿命化型)

基準年度 <input type="text" value="2020"/>		<グラフの年表示>	
試算期間: 基準年の翌年度から40年間		<input type="text" value="和暦"/>	
改築		※1 試算上の区分(改築、長寿命)ごとに更新周期を設定する。 試算上の区分が未記入の場合は「改築」と同条件で算出する。	
更新周期	<改築、要調査> <input type="text" value="50"/> 年	<長寿命> ※1 <input type="text" value="80"/> 年	工事期間 <input type="text" value="2"/> 年 実施年数より古い建物の改築を <input type="text" value="10"/> 年以内に実施
長寿命化改修		<長寿命>	
改修周期	<input type="text" value="50"/> 年	工事期間 <input type="text" value="2"/> 年 実施年数より古い建物の改修を <input type="text" value="10"/> 年以内に実施	
大規模改造			
改修周期	<input type="text" value="20"/> 年周期 (ただし、改築、長寿命化改修の前後10年間に重なる場合は実施しない)		
部位修繕 ※2		※2 躯体以外の劣化状況が未記入の場合は、部位修繕は算出されない。	
D評価:	今後 <input type="text" value="5"/> 年以内に部位修繕を実施		
C評価:	今後 <input type="text" value="10"/> 年以内に部位修繕を実施		
(ただし、改築・長寿命化改修・大規模改造を今後10年以内に実施する場合を除く)			
A評価:	今後 <input type="text" value="10"/> 年以内の長寿命化改修から部位修繕相当額を差し引く		

8.2 改修等の優先順位づけと実施計画

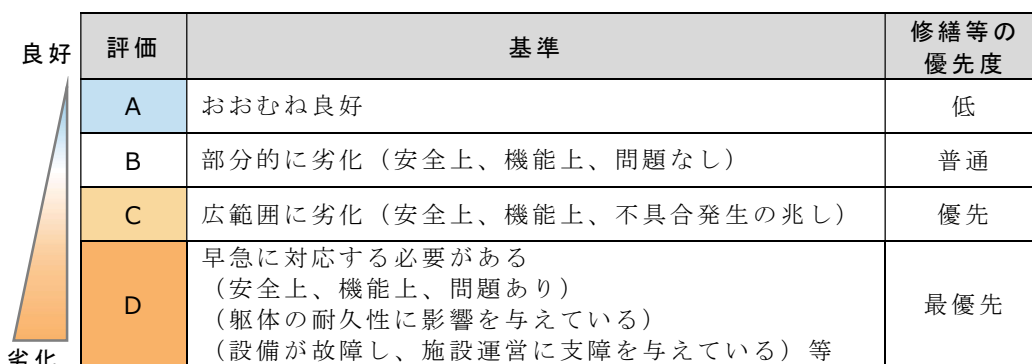
(1) 改修等の優先順位づけ

① 長寿命化改修、大規模改造、改築の考え方

- 学校施設の改修等の考え方は、建築年度の古い順に劣化状況を勘案して検討します。
- 限りある予算で対策を講じる必要があるため、改修等は校舎、屋内運動場、学校給食調理場で実施することを基本とします。

② 部位・設備に関する考え方

- 劣化が著しい部位・設備がある場合は、修繕等を優先的に実施します。



評価	基準	修繕等の優先度
A	おおむね良好	低
B	部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）	普通
C	広範囲に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）	優先
D	早急に対応する必要がある （安全上、機能上、問題あり） （躯体の耐久性に影響を与えている） （設備が故障し、施設運営に支障を与えている）等	最優先

図6-1 部位・設備別修繕等の優先度の考え方

(2) 学校施設の改修方針

①長寿命化改修の方針

本市では令和2年度までに、小中学校28校から20校に統合を完了しました。しかしながら、学校規模区分の分布では適正規模校が小学校2校にとどまり、小学校11校、中学校7校が小規模校となっています。人口の推移においても、人口減少及び年少人口の減少が予測され、出生数による今後5年間の小学校入学者数も減少する予測となっています。

今後40年間の維持・更新コストは、現在の学校施設すべてを改修する従来型のコスト試算と長寿命化型のコスト試算の比較において、長寿命化型改修が約161億円コスト縮減を見込めるものの、年間約10億円程度の維持・更新コストを要する試算となっています。

学校規模、児童生徒数、維持・更新コストの今後の状況から、更なる学校統合の議論が必要であり、本市では令和3年度から「望ましい教育環境整備計画」の策定を開始し、学校統合を見据えた長寿命化計画の見直しを行います。

長寿命化改修対象校
村上小学校、村上南小学校、岩船小学校、瀬波小学校、金屋小学校、小川小学校 村上第一中学校、岩船中学校

※1 瀬波小学校、金屋小学校、小川小学校、岩船中学校は近年大規模改修が完了済

※2 村上小学校、村上第一中学校は屋上防水に劣化が見られ改修が必要

②大規模改修の方針

建築から20年から30年を超える小中学校が対象であり、トイレ及び暖房設備の老朽化が顕著なため、児童生徒の学校生活に影響する設備であることから、今後5年から7年間を目標に改修工事を行います。特に建築年数が経過している中学校を優先し改修を行います。

大規模改修対象校

神納小学校、朝日みどり小学校、さんぽく小学校

村上東中学校、荒川中学校、神林中学校、朝日中学校、山北中学校

※ 神納小学校は令和元年度、トイレ及び調理場を改修済

③部分的改修の方針

建築年数が20年を満たない学校施設は、日常の点検を重点的に行い早期に予防的補修をすることにより建物の劣化を抑えます。

部分的改修対象校

山辺里小学校、保内小学校、平林小学校、神納小学校（増築棟）、朝日さくら小学校、さんぽく小学校（増築棟）

④学校給食整備方針

本市では学校給食共同調理場が5施設、単独調理場が6施設となっています。給食は学校給食衛生管理基準に基づき提供されていますが、建物の劣化状況が健全であっても、設備の老朽化が進み改修が必要な施設が見受けられます。単独調理場においても、学校統合を見据えながら共同調理場化等の施設の再配置を検討していきます。

施設の再配置を検討する調理場

村上小学校、村上南小学校、瀬波小学校、村上第一中学校、岩船学校給食共同調理場 高南学校給食共同調理場

第9章 長寿命化計画の継続的運用方針

9.1 情報基盤の整備と活用

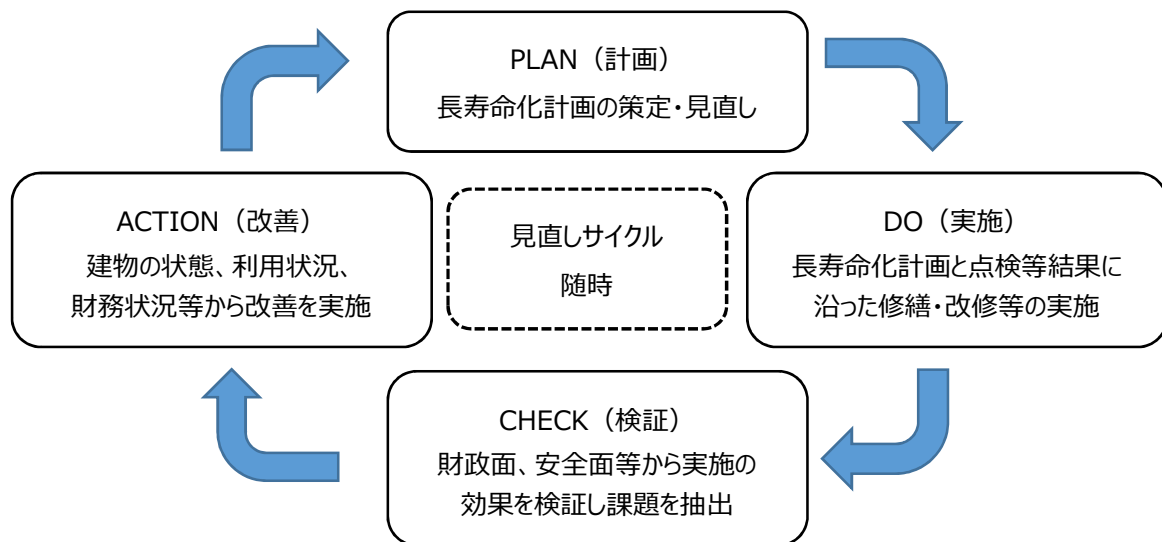
- 施設の基本情報、光熱水費、修繕履歴等の情報をデータベースに整理して、一元管理することにより、計画的かつ効率的な維持管理を推進します。

9.2 推進体制等の整備

- 計画を継続的に実施するために、教育委員会を中心に関係課と連携し、全庁的な体制で取り組んでいきます。
- 学校施設の維持管理については、施設担当職員による劣化状況調査や法定点検による報告書を活用して、不具合の早期発見と修繕対応を図ります。

9.3 フォローアップ

- 計画の進捗状況を把握・評価し、状況に応じて適切に改善を行います。
- PDCAサイクルの考え方に基づいて計画の推進に取り組みます。特に、計画の見直しに際しては、長寿命化の実施状況、老朽化の状況进行评估し、再検討を行います。



村上市学校施設長寿命化計画

令和3年3月

村上市学校教育課学校施設係

〒958-0292 新潟県村上市岩沢 5611 番地

TEL : 0254-72-6882